京城日報
大正八年十二月四日(木曜日) 第四千三百七十三號 (一)
(年中無休刊)

十二月三日夕刊 (朝夕刊併せて八頁)

會議終了ミ解散式

十一月二十九日午前勞働會議最後投票全部を終り會議終了日本委員は三十日解散式擧行の筈なり(華盛頓電報)

炭坑夫會議破裂
政府の賃金値上ミ保護

十一月十四日以來華盛頓に於て開催中の炭坑夫會議は遂に破裂し政府は炭坑所有者にして經營を欲せざる炭坑は是れを沒收するに決せり尙ほ政府は炭坑夫に對し一割四分の賃金値上を行ひ從業せる坑夫に對しては軍隊を以て保護すべしミ(華盛頓電報)

大使館へ拳銃發射
華盛頓日本大使館の出來事

十一月廿九日夜日本大使館にて日本委員を招待せし際入口前にて何者か拳銃を發したるも負傷者無かりき(華盛頓電報)

過激派タタルサカヤ前進

既電の如く加藤大使一行及び日本陸軍特派機關は十一月二十八日午後無事イルクーツクに到着の旨通信ありたるが尙ほ過激派はオムスクの東方タタルサカヤ迄前進したる由(ハルピン電報)

ガイダ將軍長崎著發

ガイダ將軍は露國義勇艦ペンザ號にて十一月廿七日浦鹽を發し廿九日長崎に寄航同日午後六時上海に向け出發せり(長崎電報)

福州事件と國務會議

二十九日國務會議を開き左の案件を議決定せり(北京電報)
福州問題につき靳總理は李督軍の來電に對し說明を試み且つ回覽せしめたり居陳外交次長ミ小幡公使ミの交涉進行に付き報告せり次で討議の結果李督軍に電命し日本陸戰隊の上陸を阻止するこミ外交部は小幡公使ミ嚴重に交涉を進行するこミ竝に駐日莊代理公使をして支那民心激昂狀態に付き日本政府に傳達せしむるこミ、交涉平靜に結末を告ぐる樣努力すべきこミを決定せり

中英公司借款成立

交通部は汽罐車十二輛貨車九十輛及び粤漢鐵道の一部湖北湖南線改良費に充てんため中英公司に向け借款交涉中なりしが昨今契約成立したれば去月二十七日之を國務會議に提出せしに可決せられたり今其の條件を擧ぐれば左の如し(北京電報)
金額二百萬元▲利息年八分▲償還方法 民國九年十二月より償還開始毎月十萬元ミす▲擔保品 京漢鐵道餘利

定例閣議內容

二日の定例閣議は午前九時より永田町首相官邸に於て開會旅行中の中橋文相を除く外原首相以下各大臣全部出席內田外相より最近外交上の事情に就て報告ありたる後內外政務に就て協議し尙ほ二三事項を決定し正午午餐を倶にし午後一時散會せり(東京電報)

坂田公使陞敍

坂田西班牙駐剳公使病氣危篤の報天聽に達するや去る二十六日附を以て左の通り位階陞敍の御沙汰ありたり(東京電報)
特命全權公使 從四位勳三等 坂田重次郎
敍正四位(以特旨位一級被進)
授勳二等旭日重光章

東京金融趨勢
預金貸出增加

東京交換所組合銀行の十一月二十九日現在預金貸出は預金合計十七億七千九百萬圓にして前週に比し六千九百萬圓を增加し諸貸出金の合計は十六億三千二百萬圓ミなり前週に比し一千萬圓を增加したり(東京電報)

日銀帳尻

十二月一日現在左の如し(千圓)

發行高	一、二五四、七八五
正貨準備	八八〇、八四五
限外發行	二五三、九四〇
貸出高	四七〇、三〇二

總督府晚餐會
立花軍司令官招待

齋藤總督は三日入城したる立花關東軍司令官を同日午後六時官邸に招待し晚餐會を催したるが兒島中將其他列席せり

地方法院支廳名稱位置變更

地方法院支廳の名稱位置及び事務取扱區域表中改正の件は四日府令を以て發布大正九年一月一日より施行さるべきが右は咸興地方法院城津支廳の管轄區域たりし端川を同法院北靑支廳の管轄區域內に移したるものなり

道巡査非番勤務手當規則

總督府道巡査非番勤務手當支給規則を定め四日訓令を以て發布さるべきが內容は十一月三日發布の總督府看守及び總督府女監取締非番勤務手當支給規則改正ミ同じく內鮮人の區別を撤廢し支給額を增加したるものにして即ち一日十二時間以上一日三時間未滿五十錢同一日三時間以上六時間未滿三十錢に改正されたるものなり

辭令(二日附)

依願免本官 總督府事務官 村地卓爾
依願免本官 濟生院醫官 井上日德

仁川期米小安

仁川期米は新市以來好勢を續け居れるが三日前場は內地の頭聞へ氣味に商狀小安ミなり寄附五十圓九十錢止め六十七錢高値一圓九錢安値五十圓六十錢なりしが大阪前場は寄附五十一圓七十八錢なりしも七節に至り氣崩れを來し一圓十錢ミ崩落せし旨入電あり、勞仁川も目先尙ほ一押しあらんかミ云ふ

御照影を奉戴して
立花關東軍司令官の京城入
(句あり『遲柿の一つ殘りて寒さ哉』)

關東軍管下軍事狀況奏上の爲め東上中なりし關東軍司令官立花中將は今回關東軍司令部に御下賜相成りたる

皇太子殿下の御照影を奉戴し三日朝奉天驛より、約一時間遲れ十時二十五分着列車にて入城したり途中迄出迎ふれば將軍は列車中紫の袱紗に包める御照影を棚の上に奉安し其の下に悠然ミ凭れながら出迎ふる人々の間題に關し談頭火花を散らせる處なりき記者の傳ずるを待ち種々質問の矢を放てば將軍は是を迎に受け流しつ、快活に左の通り語れり曰く『今より數年前は滿洲朝鮮に移住の內地人は奢侈に流れ非常奢なる風は所謂內地人をして滿洲風

朝鮮風等の代名詞を

作らしめたる程なるが今や全く其の位置を顛倒し却つて滿洲及朝鮮に住む內地人の方內地に棲む內地人より遙か質實ミなり內地は華美輕佻の風滔々ミして上下に瀰漫し偶々內地に歸還するものをして啞然たらしむるものあり朝鮮も併合後既に十年を去り質を求むるやうになりたるは悅ぶべく自ら浮薄輕佻の徒は淘汰され漸次堅實なるもの、み存在する事ミなりたるものなるべし滿洲亦然り滿洲及び朝鮮に在住する邦人は益々此の堅實なる美風を發揮し內地に逆輸入しつ、ある

浮華輕佻の

惡風を打破せざる可からず內地の人々は太平を謳歌し太平の酒に泥醉し四圍の事情を見るの眼を失へるもの、如し顧みて四圍の事情を見るや我等日本人たるもの決して晏如たり得べけんや現在の朝鮮は勿ら滿洲の人々が互に協力して健實の美風を發揚するに努むれば必ずや他日見るべきものあらむ予は朝鮮を愛し滿洲も好む內地に比して遙かに住み心地良く覺ゆ』ミ云ひ顧みして微笑を洩せり將軍は列車が龍山に將に著かむこするや話頭を轉じて『宇都宮も由比も大井も何れも大將に昇進して誠にお目出度し處で吾輩一人取殘され寂寞の感に堪へず句あり曰く『遲柿の一つ殘りて寒さ哉』はどうぢや?』ミ『春を待つ』の方將軍に應はしかるべしミ笑つて別る

朝鮮保險計畫ミ銀行團
援助の意嚮

京城釘本藤次郎、釜山大池忠助氏等を中心に企劃中なる資本金一千萬圓の朝鮮火災海上保險株式會社は

創立準備

漸次進捗し明年に入らば直ちに之れを公表するに至るべしミの事なるが右發起者より朝鮮火災海上保險の事業に關し京城組合銀行の意見を求めたるにつき二日銀行集會所に於て京城組合銀行委員會を開き日論議の結果京城各銀行の意見を陳べ各員の意見を徵したる所結局(一)內地保險會社が朝鮮に於て契約したる保險の保險料を徵收し之れを全部內地に送金するは金融上の影響に於て可ならず從つて朝鮮に一保險會社を設立し朝鮮に於て徵收したる保險料を鮮內に放資するの途を開く事は必要なり(二)九月より內地火災保險會社は朝鮮に於けるその契約を引上げたる以降、朝鮮保險會社出現して比較的低率の契約を結び自然內地保險會社ミの競爭を惹起せば保險料の低率を來すに至るべく、朝鮮のために有利なり等の

火災保險

會社は朝鮮に...

燈明臺として再び渡來する鋒あるは悅ぶべく...

燒損林を開放せよ(二)
國境橫斷旅行を終りて
伊藤特派員

國境方面を行脚して森林の廢大なるに驚くミ共に、山火事の爲め燒き枯らされたる燒損木の過多なるこミ、恐るべき害蟲の爲め年々數十萬尺締づ、枯死しつ、ある蟲害枯損木ミ原因不明の立ち枯れを出しつ、ある其の被害面積の廣大なるにも驚かざるを得ぬ。是れ國家の一大損失であつて單に一營林廠の問題でない。茂山郡延岩より山羊坮に至る六里間、山羊坮より島內に至る四里間は全然大正三年の山火事の爲め燒枯らされた燒損木の密林であつて、營林廠の調査によれば其の面積は實に四百町歩に達するさうである。今假に一町歩に三坪に

豫防の方法

なき害蟲...

一本の立木

ありミ假定せば一町歩、一千本四百町歩に四千萬本ありミ推定するこミが出來る。其樹木を檢するに大部分は使用に堪ゆる優良なるものであるが、假に其半數を廢棄するミするも猶二千萬本の林木を得、四千萬尺締以上の木材を得ることが出來るのである。之を現狀の儘放置する時は自然に腐蝕して終には全然損失に終つて了ふのである、西頭水の上流に進むに伴れ道路近くの燒損木を

利用方法を

講ずるは緊急なる問題こいふべきである。又、甑山、延岩出張所管內に於ける燒損木蟲害に至りては更に甚だしいものがある穿蟲は甚だ繁殖力旺盛なる昆蟲で今日の所絕對に驅除方法なきのみならず之が豫防方法も見出されざる

運搬に困難

なれば之れが搬出には少からぬ手間賃を要するが故に、此の燒損林全部を開放し各人自由の伐採に委し之が代償として其の區域に植林せしめたならば、一には現に腐りつ、ある燒損木利用の途明け二には其の代償に依る新森林を得ることが出來るであらう。以上は單に延岩出張所管內に於けるものみであるが、各支廠所管內には何れも數千町歩に亘る燒損林ある由なれば之が

自由に伐採

せしむるが爲め年々二三十萬尺締づ、枯死しつ、あるのである。是等蟲害區域も寧ろ開放して或は急速に安価に拂下ぐるが必要ではあるまいか、近年營林廠は大會社を除くの外個人拂下を喜ばず、個人木材商は燒損木枯損木の拂下すら漸次獨占されつ、ある有樣なるを以て、上流地方に於ける木材商は團結して會社を組織するにあらざれば事業を繼續するこミ能はずミ一樣に歎聲を發して居る。個人拂下の可否は別問題ミして燒損木や枯損木の如き其の會社たるミ個人たるこミを問はず、望む儘に急速に拂下ぐるか、或は自由伐採の方法により一日も速かに森林面積より害木を除去するは急務中の急務で害蟲の撲滅ミ普及を豫防する唯一の方法であらう。

客月木浦貿易

牛、輸移出額千五十四萬八千三百六十圓にして前年同月に比し三百三十六萬三千五百九十七圓の增加なり內地市場の好況東南沿岸の活動により著しく輸出を促進したり而して主に鐵道便に依る釜山地方よりの出廻り多かりし...

移民納入好況 東拓

東拓會社移住民ミ土地代金年賦金其の他納入金の狀況を聞くに本年度分は近く完納を見るに至るべく過年度の未納金も前年度末までに殆んど整理つきたれば本年度に於て回收すべき殘額は全部納入するに至るべしミ

運送店組合總會

朝鮮鐵道承認運送店組合にては既報の如く三日午後一時より黃金町清華亭に於て創立總會を開催せるが同會設立の主旨は...承認を受けざる小運送店數多にて其の數に上り其の數は承認運送店の數に超過し承認運送店が身元保證金を鐵道に提供せるに此等運送店は其の事なく...先づ貨物取扱運送方法を改善して荷主に對する等の弊害を根本的に除去せんミするにあり當日は鮮內各承認運送者來會し左の案件を附議し終りて京城管理局久保要藏氏運輸課長安藤又三郎氏の講演ありたり

一、朝鮮鐵道承認運送店組合設立の件
二、同上規約制定の件
三、同上正副組合長選擧の件
四、承認運送店取扱貨物運送方法の改善
五、本組合員相互間に限り運送優先權の事

金剛電鐵總會

金剛山電氣鐵道にては第一回株式拂込を終了したるにつき來る十六日午後一時東京麹町區有樂町鐵道協會に於て創立總會を開き左記事項を附議するこミなり

一、創立に關する事項報告
二、定款變更の件
三、取締役及び監査役報酬決定の件
四、取締役及び監査役選出の件
五、商法第百三十四條に揭ぐる事項調查報告の件

自動車組合總會

京城自動車營業組合は三日午後一時朝鮮ホテルに於て總會を開き午後六時より晚餐會を催せり

立花中將動靜

立花關東軍司令官は既報の如く三日朝入城京城ホテルに入り少憩後直ちに總督官邸に齋藤總督を訪問しそれより昌德宮に李王殿下の御機嫌を伺ひ正午軍司令官邸に宇都宮大將を訪問し師團長兒島憲兵司令官等ミ會食し午後三時辭去したるが更に夜は總督の催しに係る晚餐會に臨めり

山形少將來城

元警務部高等警察課長陸軍少將山形閑氏は轉任の用件にて二日夜入城初音町山口敬身氏宅に投宿せり

郡山稅關長送別

今回仁川稅關長に榮轉したる郡山智氏の爲め總督府會計課員全部は三日午後六時京城倶樂部本部樓上に於て送別會を催したり

鮮銀券日報

十二月一日現在左の如し

發行高	一五二、七五五、九四九
正貨準備	五九、二〇〇、七四五
保證準備	九三、五五五、二〇四
限外發行	四三、五五五、二〇四

人事消息

▲大橋與一氏(大橋銀行頭取)三日入城不知火へ
▲ブランチ氏(クック社極東總支配人)三日朝釜山より入城
▲大內暢三氏(京城商業會議所理事長)新義州へ出張中の處二日夜歸任
▲瀧尾代議士 二日夜着鴨門に投宿三日午前十時發列車にて北行(釜山特電)
▲岸井工學博士 二日釜山港灣を視察し三日土木局出張所に於て視察の結果を述べ三日夜出帆連絡船にて內地に向ふ筈(釜山特電)
▲京城國領事 二日午前十時急行にて北行(釜山特電)
▲菊池謙讓氏(大陸評論社長)二日朝釜山上陸十時急行にて北行(釜山特電)
▲安武總督府事務官 郷里に歸省中の處三日朝釜山上陸午前十時急行にて北行(釜山特電)
▲山道襄一氏(代議士)三日朝釜山上陸十時急行にて北行(釜山特電)
▲菅原中佐 三日午後七時十分南大門發列車にて東上する筈尙年內に歸城すべしミ

鶏鷺川柳
創造坊先生選

若子以て如何こなす圓歸り
朝鮮の日本晴に能なかけ
深運をしろこ朝か雨がふり
どうしたか花嫁さ來る朝
朝刊を讀み〳〵飯を炊く獨り
鶏趣に田園趣味ミ云を知り

財界閑話

儲かるミ云つて仁取引所位もうかる會社は少なからう、日本第一ミ云ふ首栄は下せぬまでも少なくも本屋であり、朝鮮では擧に多數額が足下に見下してゐる▲五千三萬圓の拂込資本金で十一月中タッタ一ヶ月の手數料上り高が二十萬圓ミはドエライものだ、關係者をいて一年五十萬圓近い收益だ▲其利の點を以て許するに十分なる資格ありミも思はるゝが、取引所ばかりは何と云つて取るにあらず、天下又在りて買方を招くにもあらず、天下生死の大賭博場ミして投機好きの連中が大事な金若くは大事でない金を納付するのだから止むを得まい、取引所で宜く儲かるゝであらう、今の勢ひで仁川取引所が營業したら何所の課税は總督府の一財源ミなるかも知れぬ▲金融の大逼迫で一般株界は頭を押へられてゐる年內は明けても出穀期の金融はゆるむまい▲從つて地株の昇りを出すのは信託銀行でも出來ない限り明春三四月頃だらうミ云つてゐる銀行家もある▲鮮銀券は一億五千萬圓を突破したのに金融逼迫の底は依然たり矣、鮮滿財界もフクれたものだ

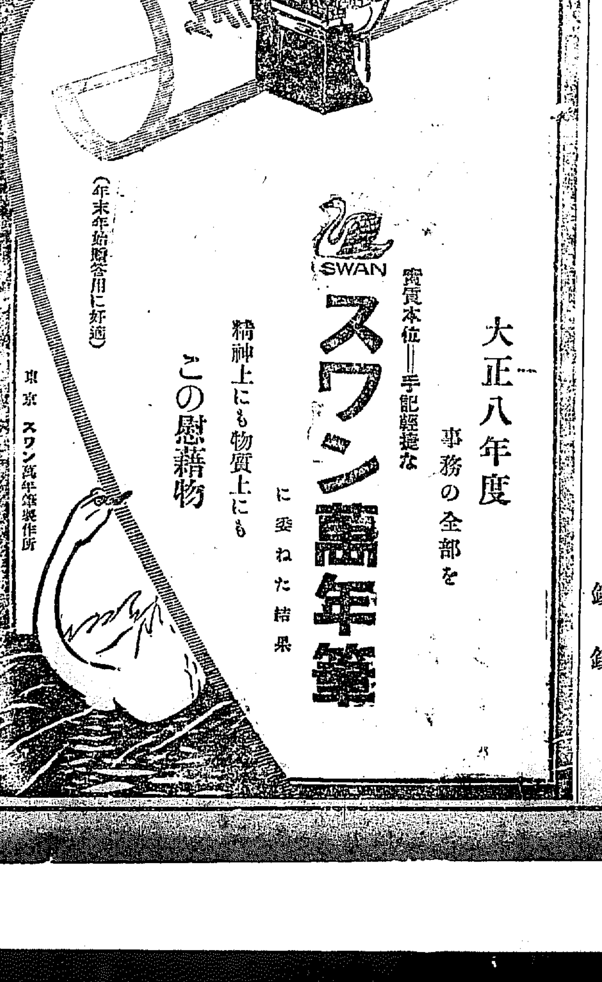
資本金貳百萬圓

開業御披露

弊社儀十二月十日より營業開始仕り諸物價を廉價に御便宜迅速に提供し誠實熱心に勉勵可仕候間幾久敷御引立賜り候樣偏に奉願候 敬具

營業科目
織物、穀物、皮物、其他
內外國物產の輸移出入
貿易委托賣買及其金融

京城府鍾路貳丁目九十九番地(鍾路四街)
東洋物產株式會社
電話長七〇三番、八四七番、長二一參三壹番
電信略號동양又는(トヨ)振替京城五壹四番



山笹章著
ウツボ閣書店發行
新案獨學イロハ譯典付
鮮語自在
ポケツト形二百頁
定價金六十錢(送料貳錢)
上製クロース
定價金八十錢(送料四錢)
發賣元 京城日報代理部

日本一
ほまれ味噌
日本醬油株式會社京城出張所
電話長二四五番

暴露されたる一部 基督教徒の獨立運動

一部宣教師も關係あり

見よ！動かす可らざる證據書類　赤池警務局長談

（記事參照）

世の所謂宣教師は必ずや愛を說き世道人心の上に貢獻しつゝあるものと信じ吾人は衷心より其の敬意を拂ふものである然るに從來兎角宣教師及び敎徒に就て好ましからぬ風評を聽くのは實に遺憾千萬であつた而して私は之等の人々が宗教家たる自己の天職を考へ速かに常軌に復せむことを切望して居たのである然るに今回上海に在る假政府議政院平安南道代議員孫貞道（假政府議政院議長と云ふ資格ある者）より平壤の[illegible]へ宛てた[illegible]の如き第一乃至第三號の書類を送つて來た見れば所謂假政府の組織及び現在の狀況を記述して居るが特に其十一號には專ら獨立の爲祈禱する事項を記述し別紙第四號の如き事項を書いて居る之れを見て諸君は果して如何なる考を催さるゝであらうか

時局以來一部基督教宣教師及び敎徒の唱道し又は唱道しつゝある言論と爲し又は爲しつゝある行動と此等文書とを對照せられたならば何物を感得せらるゝであらうか私は諸君の賢明なる御判斷を願ふ

文字を貫く　朝鮮に於て人心を動かすことの至難なるは諸君の熟知する處今更改めて私の申述ぶる迄もありません

重立つた者が署名して居る更に又上海に於ける所謂假政府の代議院議長孫貞道の『國內有志に與ふる文』と題する不穩文書を發見した此の文書には『內地の諸位は海外の眞正の消息を知らざる爲定めし苦悶なるべし小生の論ずる所の事項を略告す』と前提して外交及び獨立準備に關する事項を前觀し個別に臨時政府の建設と現況の略敍なる表題の下に各

韓國內耶蘇教會祈禱題目（譯文第一號）

禮拜第一日　特に我國に於ける教會の情狀に付祈禱すること

同　二日　大韓民國臨時政府、議政院及其他各團體の爲に祈禱すること

同　三日　復興事業に付全國人民の統一を永久ならしむる爲祈禱すること

同　四日　獨立運動に殉節せし者の遺族及獄中にて苦難を甞められつゝある者及其家族の爲に祈禱すること

同　五日　我が自由獨立を速に完成せしむる爲に祈禱すること

同　六日　國際聯盟に依り完全に組織する爲に祈禱すること

禮拜　我が大韓民國に基督の眞理が基礎となり而して天主の榮光を特に實現せしめらるゝ爲に祈禱すること

ここ右禮拜の題目は何處迄も傳播せしむべく各信徒に對し該日程の指示に依り祈禱を開始せしめ而して每週開會に繼續進行せしめられむことを望む、但時局の推移に依り何れかの題目に變更するの必要ありと認むるときは變更通達するものとす

請願書（譯文第三號）

天主の垂鑒せられたる愛とキリストの限量なき恩德が常に韓國內耶蘇教總會及年會中にあらせられんことを萬々伏祈す敎弟等は事勢に依り顧外に流離し彼の非法なる惡刑より逸れたるが殘命の支配を受け併せて天主の命令を待得す謹て陳すべきことは先の總會及び年會の際我韓國教會の是非共決行せざるべからざる事を成案稟議し置きたる處なるが最先急務とするものは日々發生すべき時局の狀況を通知すると共に一般信徒の信德を最後の勝利の日まで堅固にならしむる必要あるに依り如何なる方法を以て交通機關を設置すべきやに付會議を開催したる結果上海支會よりは安東縣まで交通することに決定したる事實を御通達するに依り洞燭（洞察）の後內地に於ける最高機關を本會に於て（本會とは朝鮮に於ける交通機關の本部を指したるものならん）決定の上指示あらむことを伏望す

大韓民國元年九月廿九日

致弟等　金秉祚　孫貞道　孫貞道　李元益　[illegible]

敬祝（譯文第二號）

際は現今各敎會の表面には或る制止あるか如きも裏面的には恩惠を充分に享受すべき時機到來せり吾か韓國教會は此の萬古未有の好機を失することなく其の職分を盡すは今日にあり時局に處する代表者を國際聯盟會に派遣すべく之れが費用に[illegible]こし又一般信徒の信德を培養する爲め交通機關を設置すること並に議案は之を各教會に於て召集すべく協議を了し之に總會副會長に上申し置きあれば貴下は此の事を何卒極力せられ總て時に千萬勉力の上成功せしめられんことを切望す

大韓民國元年九月二十五日

大韓耶蘇教聯合會協會員　金秉祚　孫貞道　鄭仁果　李元益　張鵬　呂運亨　[illegible]

我獨立の爲祈禱（譯文第四號）

孫貞道の國內有志に與ふる書の一節

美國長老派第一禮拜牧師は我大韓の獨立に關し謝意を表し四十二教派の教徒は我獨立の爲め每日一回以上の祈禱を爲すことにし[illegible]

一、立承認請願書を美國政府と國際聯盟會へ提出するを[illegible]希する人々は學[illegible]すべし[illegible]

宗教家は宗教に生きよ

斷じて政治に干與するな　北監理派ウエルチ氏の演說

北監理派監督ウエルチ氏は十一月六日から同十一日に亘る六日間京城に於て開催したる其派の年會に於て左の如き訓示をなしたが時局柄聽くべきものがある

時局柄　[illegible]

遺憾の　[illegible]

犧牲的傳道であります　[illegible]

質素節約の大御心

內裏費卅萬圓の御節約　新年御宴の二の御膳廢止

歐洲大戰後經濟界の大好況に連れ國民は質素節約の美風を忘れ漸く浮華輕佻に流れんとしつゝあるは國家の前途に由々しき大弊害を來す可しとの大御心より近く平和條約全文發表と同時に如上の御趣旨を詔宣し給ふ大詔渙發ある由なるが陛下には先づ其範を國民に示し給はんため宮廷の御調度萬端に大々的の御節約を加へらるゝ事となり內裏御平常の御經費は[illegible]

春五日宮中に於る新年宴會よりは御饌節減の爲從來一同千人以上を御召ありしも今後は一回五百名を超えざる範圍に止めさせられ隔年又は三年目に一同召さるゝ事に御決定あり御料理も是迄二の膳たりしを一膳に減ぜられしが全ての費用を約五分の一に節約せらるゝ[illegible]

特科隊新兵の入營（三日朝）

佛國式か

新陸軍服は地色は空色

我陸軍のカーキ色軍服は日露戰役當時より制定せられたるものなるが今回の大戰に於て航空機其他の新武器使用の結果戰術の改正の必要を感じ既に千住製絨所の如きは製作を一先づ打切りこの事なるが新服制は多分佛國陸軍の空色に近きものを選定せらるべしと（東京電報）

虎列拉で死んだ人

一萬を超ゆ

鮮內に於ける虎疫は現下慶南及び全南の一部を除く外大體に於て終熄に近づき最近患者數も[illegible]

この世の巨筆

恐らく

來る展覽會に出品して一般の觀覽に供さるゝ問題の筆は李王職美術品製作所に於て製作したもので[illegible]恐らく世界第一の巨筆であらう

金圭鎭氏の愛用する其大さ筆の如く[illegible]

巧妙に製す

羊龍を衣とした[illegible]

田村氏獨吟會

判決後の山田憲

惣藏の有期刑は喜ばしいと辯護士に感謝

[illegible]

年三月頃迄に多額の損失を生じ其の損失補塡方に苦心中　四月末橫濱市太田町一丁目二十三番地外米商鈴木辨藏が外米指定商たらんことを希望せるに乘じ金員を騙取し同人を殺害し[illegible]

惣藏はバットにて辨藏を背部より打ち續いて手拭を以て其の頸を絞め憲も亦辨藏を仰向けて倒し右手にて其の咽喉を壓し[illegible]宅納屋にて小刀、鋸を以て辨藏の屍體を頸、右大腿の順序にて切斷し自己の旅行鞄に詰め[illegible]八時より九時迄の間に古志郡下川西村字川袋脇川附近にて信濃川に投棄したり

天罰覿面

汽車に投石

お尋ね者

二圓の贋刑事

僞造と橫領

雇人の惡事

博徒の悲哀

傳染病

噂

演藝

移轉廣告

從來の事務所は手狹に付今般左記の場所に移轉す

大正八年十一月廿一日

中日信託株式會社創立事務所

東京市京橋區山下町十六番地（帝國ホテル通り山下橋際）電話新橋二七二六番

金側懷中時計特賣

五拾錢　壹拾二圓　十六圓　十一圓　十三圓

常盤號時計舖

製繩機　東洋製繩機

朝鮮名物　鮮味佳絕　明太魚からすみ

漢陽高麗燒窯元　朝鮮物產商　海市商會　京城本町

今 藤富國太郎商店

腑結核に　カルチウム注射劑

吉澤氏複方カルチウム舍利別　吉澤氏カルチウム注射液　粒狀純クロールカルチウム　滅菌ヨードカルチウム注射液

ラヂウム製藥株式會社

履物卸商　三好屋　釜山辨天町二丁目

地方御注文歡迎仕候

第五版

木から紙になるまで（下）

朝鮮製紙會社參觀記

蒸煮法 には緩漫蒸煮法と迅速蒸煮法との區別があるが又加熱の上より見て直接熱法と間接熱法の二種があるが普通の場合は直接熱法を執る事となつて居る。聞き洩らしたから明言は出來ぬが朝鮮製紙會社のも此蒸煮法の方であるらしい、蒸煮釜の中に於て亞硫酸石灰液を注がれて十分に蒸煮された木材は一日溜槽の中に入られ淸水を加はれて洗滌された上濾別機と云ふ機械にかけられ、滓を取り粗大部を篩分けた後に抄取機にかけらるゝ又抄取機の外に單に脱水機により水を脱した後溜槽に移して使用する事もある

新聞紙 又は包紙等に用ゐるサルファイトパルプは未晒のまゝに使用するけれども上等の印刷用紙となり純白を要する紙には更に晒し粉にて漂白した上に使用される、以上の諸機械を潜りて幾度水に晒され又は洗はれ純粋なパルプのみとなれば今度は白いボール紙形となりて乾燥機にかけられ新聞紙用卷取紙を見た様な

厚い紙形 となつて始めて立派なパルプとなるのであるが十分に乾燥されたパルプは之を四つに斷たれて直ちに荷造り所に廻され始めて梱包にされて汽車に依て内地に送られる木より紙になるまでの經路は凡そ述べたやうなものである、序に同製紙會社の大體の事を一寸書いて置きたいが防水堤内の

敷地は 二十一萬坪建坪は三千四百三十七坪餘、原質抄漉乾燥機の高さは百十七呎の容量は十噸二基、原動力は蒸汽フオドリニア式一基で、蒸解釜三百二十五馬力、蒸汽二千五百馬力、製品の種類はサルファイトパルプで一日平均三十五乃至四十五噸で年産額は約一萬五千噸の見込である

取締役 會長は王子製紙の專務たる藤原銀次郎氏で、取締役は前にも述べた原國三郎氏、取締役には大橋新太郎、小笠原菊次郎、高島菊次郎、高田直屹、飯田國彦、鹽鳳泰と云ふ顔觸で何れも錚々たる實業家たるは申す迄もない、現在の職員は七十二名で内

工場に 五十五名、山に十七名、職工は三百名、之を國別にすると日本人百二十九、朝鮮人百四十名、支那人三十一名此の外に常備苦力とも云ふべきものが約百名居るさうな而して之等の者の役割附を受け[illegible]

たのが大正六年七月十九日會社の成立したのは同年十二月二十五日、工事に着手したのが大正七年三月十五日

建物の 略完成を告げたのが本年の七月、其の建設費は約四百萬圓を要して居る相な、而して創業を

開始し たのは本年の八月で、既に早く製品を内地に送つたのは既に新聞紙となつて或は讀者諸君の膝下に來て居るかも知れない（安東にて靜山生）

金融組合の社會政策利用（上）

井上忠四郎（第二部長）

地方金融組合は 近時驚くべき發展を遂げて居るこれを數年前の狀態に比較せば殆んど隔世の感ありと謂ふも過言ではない試みに吾忠南金融組合に就て見るも昨年十月に於ける組合員八千五百四十八人貸付金三十七萬六千餘圓預り金十萬九千餘圓媒介貸付金十一萬八千餘圓であつたのが本年十月には組合員一萬三千三百餘人貸付金百十九萬三千預り金四十萬二千餘圓媒介貸付金六十六萬餘圓に躍進し孰も三四倍の增加を示して居る實績に徴するも如何に金融の

活躍力が目覺し いものであるかが窺知し得られようと思ふ金融組合が斯の如く僅々數年間に急速の發達を爲しつゝあるは固より時勢の進運に因ること、思ふ當事者の努力も亦之を沒却することは出來ないのである既往に於ける組合活動の巨細を通觀するに自ら其の基礎を確實強固ならしめたばかりでなく

社會政策上大に 貢獻して來た點も忘れてはならない例へば地方の金利低下と云ひ補助貨の普及と云ひ又副業の興ると云ひ此等は皆組合の活動に負ふ所であるが殊に大正元年から五年頃迄の間に於て組合は[illegible]の勸[illegible]方針に從ひ

農事上改良施設 に缺からざる努力を拂つたものである或は品評會を開き或は改良種籾改良農具の配布を爲す等隱れたる苦心を此の方面に投じたものである斯の如く金融組合が此等の方面に

活動したる所以 は畢竟するに金融組合常に社會といふ立脚地に樹たねばならぬ自覺があるからである

滿洲粟の大輸入 米價調節對策

總督府に於ては朝鮮内の米價調節を計るの目的を以て滿洲粟の大輸入を爲すべき計畫あり大連より仁川に移入すべく之が收容倉庫として仁川築港構内東洋空地に約一千二百坪の倉庫を建設する事とし近く着手すべしと云ふ而して遲くとも歳末より明春にかけて粟の輸入を見るに至るべしと（仁川）

奉天大連間の長距離電話

明年度に於て滿鐵會社が大連管理局を奉天に移轉の事に内定せるは既記の如くなるが管理局移轉と共に本社と事務上の打合せ其他の爲め通信設備の完全ならしむる要あるを以てこが施設として奉天大連間長距離電話を架設すべしと云ふ（大連）

蔚山鐵道速成 釜山側の意氣込

既報の如く蔚山輕鐵敷設速成の問題に關し蔚山方面有志と釜山商業會議所議員間に於て種々協議する所ありたるが[illegible]

の上直ちに着手の事に決議せり[illegible]筋へ陳情の爲め夫々委員を選定し夫々上京せしむる筈なりと云ふ因に右陳情委員として[illegible]指名の下に[illegible]氏選定不日上京仕筋へ陳情の筈なりと云ふ（釜山）

滿洲本年農作

滿洲の主要農産物たる大豆と粟其他の收穫は本年近年になき凶作なる爲め、收穫に對しては一般に悲觀されしが、其後各地よりの實收穫の狀況に依るに大豆は奉天以南は約四割乃至五分位の減收、奉天以北は一割乃至二割減の見當にて、粟は[illegible]を通じて一二割減の處なるが未だ的確な數字を擧ぐるを得ざれども、大減收を來たせるが如し、而して滿洲特産の大宗たる大豆は多く奉天以北産なるを以て此點に因る本年の滿洲特産物の打擊は實上に於て大なる事なしとされつゝあり（大連）

惡感冒と大連

死亡者の激増を見たる十一月中の[illegible]世界的流行性感冒は[illegible]（大連）

建物會社計畫（新義州）

[illegible]

奉天漫言

此の頃滿洲で出來る會社は一百萬圓や三百萬圓の會社は小サいものだとされて殆ど顧みられる狀態である▲實際だかドウかは知らないが[illegible]

商況

株式

東京現株

[illegible]

東京株式

[illegible]

大阪株式

[illegible]

京城現株

[illegible]

出來高平均値

[illegible]

東亞新減切安

東亞煙草新株は四十三圓處の賣物出たるも更に消化せず手持は益々頽れ氣味となり二圓ミ下げ一圓ミ投げ今朝來早くも四十圓下々の商ひさへ起るに至れる[illegible]

滿洲錢證強含

滿洲錢證株は去る一日拂込みを終了せしのみにて[illegible]

仁取途に蹴込む

仁川取引株は既記の如く前月取組高一千餘萬石に達し其の收益二十萬圓に近き好況なるに拘はらず氣更に引立たず却つて賣り氣に逸りつゝあるは如何に[illegible]

殖銀更に下放

殖産銀行株は最近不勢に陷り日十三圓五十處を辛らく保合ひ居たるが今朝本社入電は十二圓五十錢方の低落を報じたるのみならず尙後一段安模樣にして十一圓二三十錢見當ミありて益々不味の成行きを示せり

月末株式利廻

株式賣買　京城南大門通二ノ三　滿長商會

米況

東京期米特電

[illegible]

大阪期米特電

[illegible]

神戸期米特電

[illegible]

下關期米特電

[illegible]

仁川期米

三日前場（一轉軟化）

[illegible]

後場激落す

[illegible]

一轉軟化す

[illegible]

仁川米豆取引所仲買人　川坂倉仲買店

仁川米豆取引所仲買人　布井仲買店

大阪期米氣崩れ

[illegible]

市場雜觀

[illegible]

公債株式現物問屋　角中商會　店主 中河原重吉

京城正米市場

[illegible]

仁川正米市場

[illegible]

釜山正米市場

[illegible]

綿布依然持合

[illegible]

麥粉更に強調

[illegible]

雜穀高歩調

[illegible]

粟持合底強し

[illegible]

仁川米豆取引所仲買人　內海仲買店

第壹回決算報告

貸借對照表　自大正八年八月五日至大正八年十一月卅一日

損益計算

利益金ノ處分

株式會社 滿門畜産貿易

硝子工場　畑兄弟

洋鐵鋼材料　バルブ工具品類　鑛山用品　一般工業用品　カナエバツキング會社代理　京城南大門通二丁目　合資會社 南方商店

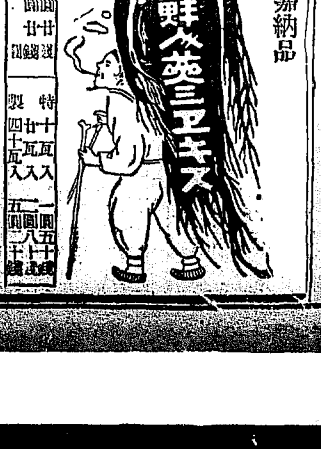
賃金値上廣告　諸物價暴騰のため不止得去る十二月一日より左記の通り値上實行仕候間此段廣告候也　十二月一日　賃金一日 金參圓八十錢也　仁川大工業組合

▲軍隊拂下大安賣　川本衣服店

驚くべき米株界新發見　實業通信社

一般貿易 委託販賣業　南鮮貿易株式會社　釜山府本町四丁目

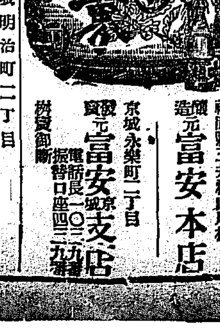
李王家御嘉納品



京城日報社代理部

▲ストーブ 各種各寸法　▲鴨 着荷　京城本町三丁目 佐藤半次郎商店

優等清酒



福岡縣三井郡山川村 釀造元 富安本店　京城永樂町二丁目 富安京城支店

周易家相　京城明治町二丁目　岡村介石

資本金壹千萬圓　株式會社 朝鮮殖産銀行　頭取 三島太郎

伊達騒動

第七十七席　小金井芦洲講演

神並荒木の企み

隠岐守は言葉を重ねて 隠『また淺岡より鐵之助に遣はしました る御書、鐵之助の所持の書類、成程一見いたした所、當人の直筆の如くには見ゆると雖も、世には筆跡の巧なる者もあり、斯様な品が何んで障碍と相成るべきや、如何でござる伯父上』兵『ウーム……』隠『拙者の申す所を伯父上のお心に落ち給はずば、一層厳しく調立てをいたしませうかな』兵『イヤ〳〵、其儀には及ぶまい、隠岐殿更角は穏便の沙汰が何より、此儀に致されたが好からう』隠『アハヽヽヽ、左様でござるか、然らば此儀に致し申

す、尚一言申入れ置きますが國表の四十八楯、一門一家の方々が數萬の中より選びに選んだ俊傑二人、實に得難き誠忠無二の者、必ず〳〵不覺な道など致すことはござらぬ、以來は御疑念御晴らし遊ばしてお宜しからう』兵『疑念は晴申した、鐵之助こ申し淺岡こ云ひ、以來は愈々誠忠を擢んで幼君の傍に御奉公致す樣に頼み入る』鐵『ハッ、恐れ入りましたお言葉にございます』こ兩手を突かへて二人は隠岐守殿にも禮を述べる、サア、原田甲斐は居心が悪くつて仕樣がないから一足先に御免を被りました、兵部少輔も這々の體に立ち戻られる、席を替へて松前淺岡を呼び、隠岐守が親しく今日までの勞を謝し 隠『迚も容易のことでは此のお役は勤まらぬ後々のことも宜く心付けて呉れイ』こ仰られて還岩下を差して戻られた、斯う云ふ都合で兵部も甲斐も暫くの間こ云ふものは何事も企つる事が出來ず、寛文ヶ年までお話がなかつた、今日も今日こて原田の屋敷に原田甲斐、兵部少輔、其他悪人が色々の相談、時に席末に居りましたのが神並三左衛門、荒木和助の二人、三『エ、申上げます』甲『何んぢや』三『あれが好いの、これが悪いのと言つて何時も〳〵御相談が纏まりませぬ、差出ケ間しいこと、お叱りがあつちやア誠に恐れ入りますが、一聴お聞きなすつて下さいまし、私共は相談取りで御座いますから、内實三左衛門は恐れながら何処か仰しやるが何事も取り過ぎるから事が成就いたしませんので、私は御先代のお館様のお供をして段々郷通ひ、お上屋敷のことは残る隈なく知つて居りますから、丁度斯うやつて降り出した雨が此方のためには好い仕合せ、私が是れから芝口のお上屋敷に忍び込んで、御幼君樣の御寝所に這入り、今宵に御一命を縮めて參じませう』甲『コーレ、事もなげに其方左樣なことを云ふが、決して成就いたさうとは思はれぬ』三『何んの石橋を叩いて渡るやうなこつちやア好い景色は見られませぬ、御心配なく吩咐けて戴きたう存じます』甲『イヤ、お國表一門の人々が選定の曉に御傍に付けてある松前鐵之助は萬夫不當の豪勇の者、女ながらも淺岡の局は靜流の薙刀使ひ、武藝に就いては嗜みの淺い其方が……』三『ヘヽヽ、松前がごんな劍術使ひだらうが、お局樣が幾ら薙刀ア上手にお使ひなさるかア知らねえが、砂の上で子供の内から鍛へに鍛へた此の身體、不斷に飛び込んで向ふに得物の用意のねえ所を押へ付けちまひます』甲『左様か、必ず遣り損じるな』三『萬々遣り損ずるやうなことはございませぬ、御安心なすつて……』兵部少輔、原田甲斐、何か相談をして居つたが 甲『然らば其方共兩名に申し付ける』三『ハイ有難う存じます』甲『代る〴〵に行け』三『それならば此の三左衛門が言ひ出したのだから私が先に』和『オツト、不可ねえ、三左衛門……エ、先に此のお役は和助に仰せ付けられますやうに』三『手前たことを云ふねい』

産婦人科　京城壽町一二〇一　醫學士　一宮醫院　一宮彦吉

裁縫糸式レース糸　其他附屬品製造卸　ビワコ屋糸店　京城北米倉町　電話五〇五番

ミツワ キャラメル

將棊新手合(三)

於京城黄金町三丁目二三五 (電話二〇二八)

角落六段 △溝呂木光治氏(京城)

一段 ▲園田豊氏(釜山)

(圖は前號指了迄の局面)

△持駒溝呂木氏歩

△五五歩▲同歩△五八飛▲五二飛△七八玉▲二二玉△七六歩▲七二銀△六八金▲七四歩△五五金▲五四歩△五六金▲九四歩△九六歩▲八四歩△八八銀▲八五歩(ニ)△七七銀上ル▲七三桂(ホ)△七五歩▲八三銀△七四歩▲同銀△七五歩▲八三銀△七六銀▲六四歩(以下次號)

溝呂木六段講評

▲(ニ)八五歩は六四歩の方穩なり

▲(ホ)七三桂は惡し六四歩と突き後に七三桂の手順を採る可し

十二月五日（舊十月十四日）

▲六白　馴れぬ事は見合すべし

▲七赤　親しみある賑やかなる日にて正しき事は遂すに利の日

▲八白　華美なる賑やかなる日にして諸事テキパキ運捗すべし

▲九紫　怪しと思ふ事のある日

▲一白　焦れば却つて悪かる可

▲二黒　花々しき日にて意外の福利を得るやも知れざる日なり

▲三碧　腑に落ちぬ事のある日

▲四緑　あやふやに爲す不可る日

▲五黄　物ごと親和を意味する日にて愉快なる事のある日なり

月やく　きまり又は不順にしてなんさなく工合悪くして人知れず心配の方へ私方へ一切手紙にて御申越下さい　大阪東區北新町　いづみ屋藥房

演藝案内

大正館　日本活動寫眞會社代理店　櫻井町　電話八七三

當る廿九日より特種大寫眞提供 ◎實寫鯛魚の實況◎喜活劇國硬談判 ◎米國ユニバーサル會社傑作 大活劇『昔に返る』全四千呎 ◎日活會社向島派大撮影 悲劇『添はれぬ仲』全…卷 …◎日活會社本月封切尾上松之助劇『樋口十郎左衛門』…毎日正午開演

浪花館　電話二六〇　興行　浪花節 橋園次郎大一座

▲落語はなし　▲滑稽手品　▲笑話手品　▲道化扇舞　▲音曲はなし　▲人情はなし　▲珍品一人角力　▲笑話踊り　▲大切處作事鶴龜　橘園次郎　社中惣出

喜樂館　本町一丁目　電話九七番

當る十一月廿八日より三大映畫提供 ◎實寫『英軍の活動』第二報 ◎米國ザ社喜劇映畫『チャップリンの畫工』 ◎日活向島派特作品 人情劇『娘心』全四千呎 ◎新派悲劇『櫻子』全五卷 ◎日活京都派新舊劇東京やまと新聞掲載 『神子典膳』全五卷 …但し廿八日限り日のべなし ▲陸軍特別大演習實説 ○年中無休晝夜開館

壽館　本町二丁目　電話一〇九〇

當る十二月六日午後六時より村旭汀會第四週年記念演奏會 …旭翠…旭汀…

黄金館　黄金町三丁目　電話二六二七

天活會社活動寫眞株式會社特約代理店 ●本年最終の特別大寫眞 ◎實寫 海底の美觀 ◎喜劇 チャップリンの料理番 ◎新派悲劇 怪力鬼勘兵衛 ◎米國コメデー大會社作 チエリーの覺醒 ◎天活會社秘藏の逸品 大阪派傑作 空中飛行船 (全四卷)

(七二)九　相州三浦郡伊　寶子例光子嬢

怖ろしい子宮病

時候が寒くなれば誰しも冷ゆるのは常然ですが然し健康體の人ならば寒くて〳〵堪まらないこと云ふ程ではありません、ところが人一倍冷ゑて腰や手足が氷のやうに行火や炬燵を入れなければ夜もオチ〳〵眠られぬなごいふ御婦人は必ず子宮の疾患に罹つた證據でこんな方に限つて顔色が勝れず月經が不順時々悪寒熱がして下腹から腰、内股の邊が吊るやうに痛み足腰が冷えて四肢が疲れ頭痛、眩暈、逆上肩の凝、耳鳴、動悸、息切、不眠、差込、食慾不進、便秘、下身各部にいろ〳〵な異状を起します、それに局部からは例の白帶下ごいふおりものがして甚くなると血膿の混じつた赤帶下こなり女の魁めた罪ふやうになつてゐながら『女におりものは附物だ』とか『女は冷性のものだ』位に思つて油斷をしてゐると、遂には全身の衰弱を來し、貧血を起し、復又は心臓を犯され一命に關する大事に立至ります、

こしけの誤解

おりものは一見些細な病氣の様に誤解されますがこれは子宮諸疾患に伴ふ症候の一つに過ぎないので、別にこしけこ云ふ獨立した病氣があるのでありません、随つてこしけの専門藥などあるべき筈がないのです、然るにコンナ病理を無視した無謀な賣藥に惑つたり一時凌ぎの洗滌位では此症は迚も癒るものでありません、ドウしても命の母を内服すると同時におりもの、本症療法として婦人病の外科治療に一新紀元を劃した、最新式のチギナ球なる子宮挿入藥を併用せらるればソレコソ内外相俟つて病苦が一掃するから、如何なる重き子宮病でも徹底的に自宅療法が出來るのです

女の冷性

ドウすれば治るか

眞から温まる靈藥

そこで血液循環をよくして冷性を治するには如何すればよいかこ申せば頭の頂上から手足の指先まで温めて子宮の疾患を根絶する療法でなくてはなりません、申すまでもなく世界的婦人藥として定評ある命の母は全國到る處の薬店に下山藥學士が第一等の良藥なりこ證明せられし命の母(錠劑浸劑兩種あり)であります、命の母の如何に藥効卓拔なるかは既往十數年間治病婦人病の實證が活きた證據であります若しお疑ひの方あらば命の母によつて救はれたる幾萬の實例をお目にかけます(此寫眞の主は最近の一例)斯る良藥あるを知らざる人は不幸であり之を知りながら服用せざる人は尚更の不幸であります普は急げ今直に試みられよ

命の母 藥價 二日分四十錢、一週間分壹圓卅錢、二週間分貳圓五十錢、一月分七圓五十錢 新式の錠劑は浸劑と同じ容量により加藤命の母あり

チギナ球 十球壹圓、二十五球貳圓、三十球入貳圓七十錢、七球包壹圓

本舗へ申込みあれば各地方の藥店にて御取次升、又は本舗へ御註文になれば直に送呈致升

美本進呈　増田博士、北島、佐藤、西〓三醫學士共著の女一代の衛生を懇切に説明せられたる婦人病の心得こいふ有益な而も美しい冊子は婦人衛生普及の目的で何人にも無代で進呈するので一寸ハガキ又は此新聞に五厘切手貼用御申込になればスグ送付いたします

命の母 チギナ球 本舗　東京京橋區新榮町四丁目　電京貳〇一番　大阪北區本庄中ノ町　笹岡省三藥房　電東貳貳三番

てんかん　コドモのヒキツケはドンナい病でも自宅で治療する事を無料で致ゆ切手三錢送れ　名古屋市南小川町　救生館

りん病　急性慢性を問はず陰土發見の新藥を配合せる淋滅を御用あれば全治速なり藥價一圓四十錢 一圓七十錢 四圓 送料不要

ルーデサツク　特製品　十個五十錢　廿個九十錢　B形　女用 一個三十錢(二割)　廿錢 五十錢月帶用…　以上送料不要　京城黄金町三振　山田文殊堂藥房

MITSUWA QUINA-IRON WINE

being prepared from the best materials after thoroughly scientific investigation, is absolutely free from all defects will be found in general tonics. It contains two powerful specifics: Quina and Iron, which we may affirm it without exaggerations, are the most efficacious remedies for regaining energy to persons of weak constitution, inappetence, poverty of the blood, nervous diseases and general debilities in the organism. The wine is greatly nourishing to all people, without exception, whose mode of life, both physical and intellectual.

Mitsuwa Quina-Iron Wine is very delicious and agreeable to take and moreover, easy to be absorbed and assimilated.

Price ¥ 1.70

食慾催進榮養改善に効力無比なる理想的滋養料

○ミツワ規那鐵葡萄酒（みつわ・きなてつぶどうしゅ）

定價 壹瓶 金壹圓七拾錢（内地以外は關税運賃を加ふ）

香味色佳良滋養力偉大　健胃補血興奮作用卓絶

(現品縮寫圖)

本品は芳香醇良なる葡萄酒を基礎こし、人造の色料を用ひず、又劑水等の増量作劑を加へず、純良有効なる規那並に鐵を特殊の操作を以て配合し、周到なる用意の下に精製せるものなるが故に、容易に變敗する憂ひなく規那、鐵及葡萄酒の健胃、補血、興奮、強壯の効力が遺憾なく發揮し、完全なる吸收性及び同化性を有し、而も不快の臭味毫も之なく、天然の佳香美味を具へ、食慾缺乏、消化不良、慢性の胃腸病、肺病、貧血、萎黄病、咯血より起る神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、産前産後に病後の衰弱、一般の虚弱者に常用して適用すべき無比の滋養的飲料なり

▼如斯人はミツワ規那鐵葡萄酒を用ふべし

一 食事の進まぬ病人

一 榮養の衰へた病人

一 元氣の無い病人

一 貧血して居る病人

一 是れこ云ふ病氣は無くても何こなく弱い人

一 胃に罹り易い人

一 産前産後の養生を圖りたい人

一 病後の衰弱を早く回復したい人

一 色が蒼白く活潑ならぬ人

一 所謂腺病質の人

一 腺病即ち瘰癧に罹つてる人

一 頸細長く痩せ咳嗽や痰の人より多く出る所謂肺結核性素質の人

一 下痢の永く續てる人

一 萎黄病など血の病に罹つてる人

一 肺結核、腸結核、肋膜炎、其の他結核性の病氣などに永く苦しんでる人

一 右の如き病氣で熱の永く續いてる人

發賣品目録御申越次第送呈　ミツワ石鹸本舗　東京日本橋區橘町　丸見屋商店

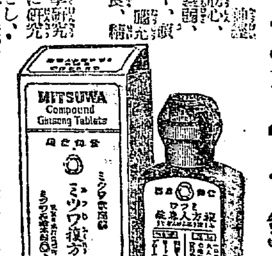
MITSUWA COMPOUND GINSENG TABLETS.　100 tablets ¥ .70　500 tablets ¥ 3.00

This new remedy, which contains Iodine and Bromine, is prepared from Ginseng an infallible remedy from ancient time to the pressent. As it contains Iodine, it is efficacious for aneurism, arteriosclerosis, apoplexy and other numerous heart diseases. It is also unrivalled for hysteria, nervous palpitation, vertigo, congestion of the brain and other nervous diseases, because Bromine is mixed with Ginseng, which has in itself the wonderful effects of sedateness.

人参に更に有効藥を配合せる人參劑の最高權威

○ミツワ複方人參錠（みつわ・ふくはうにんじんちやう）

定價 百錠入 金七拾錢　五百錠入 金參圓（内地以外は關税運賃を加ふ）



(現品縮寫圖)

主治　性心悸亢進、動脈硬化、心臓肥大、腦貧血、神經過敏、心臓内膜炎、心臓弁膜症、心臓炎、神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、頭痛、偏頭痛、眩暈、耳鳴、腦貧血、腎臓炎、貧血、榮養不良、精力減退、老衰。

本劑はミツワ化學研究所に於て實驗的に研究せる人參を主藥こし、之に沃度及臭素劑を配合せるものにして、人參は鎮靜、催眠、利尿、興奮、強壯等の諸作用を呈し、沃度劑は變質作用を具へ、病的産物の吸收並に排泄を促し、健全なる細胞を新生せしめ、且血管壁に於ける石灰沈着を防ぎ、血液の粘度を減少及び血管の擴大を誘起し、臭素劑は鎮靜作用を有し、中樞神經系に於ける知覺並に運動裝置の興奮性を下降せしむるが故に、三者相俟ちて神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、神經性心悸亢進に偉効を現はし、頭痛、偏頭痛、眩暈、腦貧血、腦充血を治し得べく、動脈硬化、動脈瘤、腦溢血及び諸種の心臓疾患並に腎臓炎に於ける尿異常、浮腫等を除き、榮養不良並に貧血の諸徴を回復し尚老衰を防ぎて能く精力を增進する等の著效を發す

ミツワ複方人參錠適應諸症候

一 心悸の亢ぶり易い人

一 心臓部の緊められる人

一 やうな人

一 心臓部の苦しい人

一 肋膜部の痛い人

一 心臓に故障のある人

一 呼吸の促つて苦しい人

一 腹部の病の苦しい人

一 中風中風の人

一 半身不隨の人

一 卒中を豫防したい人

一 動脈の硬くなつて居る人

一 手足の冷る人

一 水腫のある人

一 身體の倦怠い人

一 筋肉の縮んで居る人

一 皮膚の弛むで居る人

一 顔色の蒼醜で居る人

一 頭痛に惱む人

一 眩暈に苦む人

一 時々氣を失ふ人

一 元氣良く活動したい人

一 延命長壽を願ふ人

一 神經衰弱の人

一 血の道の人

銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申候

資本金　六百萬圓

積立金操越金　百貳拾五萬圓

株式會社 十八銀行京城支店　京城府黄金町二丁目 電話四二〇番 五八〇番　振替貯金口座京城八一四番

同　龍山支店　京城府漢江通り拾參番地 電話五五〇番　振替口座京城一八貳三番

同　龍山出張所　京城府元町二丁目 電話一八番

又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

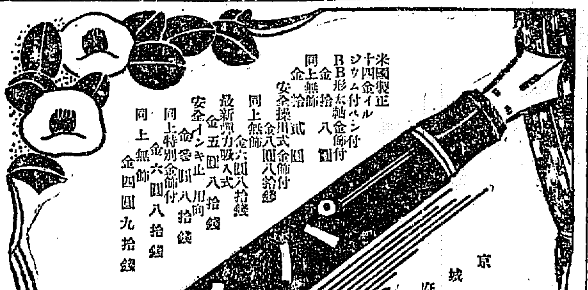
大日本優等清酒　ハクツル

品質純良　衛生無害

製造元　加納合名會社　攝津御影町

發賣元　前田酒店　京城本町二丁目廿番地　電話一三七番　振替京城一二五番

瀬戸醫院　外科　皮膚科　京城旭町二丁目 (電話二四九八番)（診察夜九時迄）醫學士 瀬戸潔



眼科専門　入院應診　京城明治町東拓横（電話二〇四四番）　江頭眼科醫院　江頭富雄　日曜祭日午後二時迄

ヒゲタ醤油　宮内省御用達

代理店　京城明治町二丁目　山邑酒造株式會社京城支店　電話長八四九番・一四五四番　振替貯金口座京城七七五番

内科　胃腸病　診察 夜九時迄　千葉縣銚子港 銚子醤油株式會社附屬　石川醫院　電話二七二九〇番

大阪商船　仁川出帆

▲木浦大連行　安東丸　月　日正午出

▲群山大阪行　大進丸十二月四日　日後四時

▲三瓶山丸　月　日後四時

元山出帆

▲清津行　安平丸十二月七日　日後九時出

門司、宇品、神戸、大阪行　宮島丸十二月　日後十二時

大連出帆

▲上海、芝罘、打狗行　湖北丸十二月八日　日前六時出

基隆丸　月廿四日　日前六時出

内地各港寄港

御注意　歐洲行一年四回　北米行毎月二回　南米行一年四回　濠洲行毎月一回　印度行毎月一回

大阪商船株式會社仁川支店　電話二〇五番

京城　仁川　京城取扱所

共同汽船　仁川出帆

▲平壌行　共同丸十二月五日午後入港　十二月七日正午出帆

▲青島直行　第十共同丸　月　日後入港　日前出帆

▲大連直行　第二共丸　日午後入港　日正午出帆

朝鮮鐵道主要驛にて汽船切符發賣

阿波共同汽船株式會社　本町四丁目　電話…

仁川代理店　野口商會

元山代理店　南大門通　田口回漕部　電話二七六〇

京城取次店　河村運送店

朝鮮郵船出帆

▲浦汐行　城津、清津經由　十二月　日

立神丸　十二月　日

平安丸　月　日

雄基丸　月　日

平壌丸　月　日

元山雄基線　元山出帆

▲大阪行　釜山、關門、神戸經由

春日丸　月　日

▲關門行　各地經由

雄基丸　十二月　日　九日釜山發

京畿丸　十二月　日

▲鬱陵島行　宗信丸十二月

▲濟州島行　十二月

▲全羅沿岸線

木浦、多島海行

晉州丸　月　日

▲群山行　仁川、群山經由

江原丸　月　日

本社　京城南大門通（電話長二三三三）

釜山佐藤町　元山海岸通　木浦代理店　仁川代理店　京城取扱所

其他各寄港地ニ於テ取扱店

京城日報
(晝中無休刊)
第一種郵便物認可
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社

……は中部支那から南部支那の一部に行はれ……ある併し之等戰亂中國の擧行を抑壓せねば……の砂糖は支那の砂糖輸入額の七には依然日貨排斥が猛烈に行はれ

各國排米思想

……て、若し米國が愈々講和條約を批准せざること、ならば、世界……るべきなり(東京)

京城日報　盍ぞ速に捕縛せざる

上海に團集せる不逞鮮人の一派、假政府なるものが、古賀拓殖局長官に面會せんがために入京せりと稱し、原首相以下各大臣を歴訪し、又東京諸新聞記者を帝國ホテルに招飮し、何等忌憚する所なく、公々然朝鮮獨立運動に關する素懐を發表したることは、東京各新聞紙が肖像入を以て報道する所なり。近時常識を以て想像すべからざるもの多しと雖も、亦の奇怪なる之に過ぐるあらんや。

朝鮮に於ては附和雷同の庸衆が、纔に獨立萬歳の一語を叫べば、直ちに國法の用ふ所と爲り、數千人の身體自由を拘束しあるに反し、輦轂の下、帝都の中央に於て、堂々として朝鮮獨立を宣傳せしめ、當路有司耳を蔽ひ、耳目と稱し、公共の機關と稱する各新聞紙が、無批評のまゝに之を傳へて憚らず。吾人中央政府の國家的良心を麻痺し去りたるを疑はざるを得ざるなり。

傳ふる所に依れば、呂某の一行は其の眞偽を知らずと雖も、身並に其件關者は、往復滯在共に自由の保障を得たりといふ、此の如き状を見ることは、或ひはさることあるべしと想像せざるを得ず。政府は如何なる必要ありてや斯かしき極なるも、假に某が不穏の言動を爲さざる範圍に於ての如き横變の措置に出でたる此の如きは、明かに國法に抵觸し、國憲を侵犯するものなり。之を不問に附するが如きは、帝國の司法權を汚瀆するの甚だしきものにして、眞に言語道斷の沙汰といふべし。

元來不逞鮮人が上海に假政府なる者を設け、朝鮮獨立の運動を爲しつゝある其事が既に朝鮮の行爲にして帝國刑法の寛假すべからざる罪犯也。看よ刑法第二條に『本法は何人を問はず帝國外に於て左に記載したる罪を犯したる者に之を適用す』と規定し其第二號に於て『第七十七條乃至第七十九條の罪』と掲げ、其適用の範圍を明記しあるにあらずや。而して第七十七條乃至第七十九條の罪とは即ち内亂に關する罪にして第七十八條には『内亂の豫備又は陰謀を爲したる者は一年以上十年以下の禁錮には、……及び……地に……外觀……猶豫……者を……

……の犯罪の行爲を明々……犯人の內……尚はず……て犯したる以て國の治安を保維せんとせる帝國政府が曩に上海佛國租界に於いて朝鮮獨立假政府なるものを設けたるに對し、佛國官憲に抗議を提出し、之を解散せしめたるは、いふまでもなく之を以て朝鮮紊亂の行爲(即ち豫備陰謀)と認めたるの結果に外ならず。而も呂某なるものは公然上海假政府外務次長を名乘り、公會に於て獨立の趣旨を演述せるにも拘らず、漫然看過する如き、吾人如何にしても當路の意を解する能はず。或は呂某なるもの、如き一妄人の言動は、齒牙の間に掛くるに足らずとするか。內地に於いては、さも、不逞鮮人の一人が、中央の帝都に於いて公々然朝鮮獨立を宣傳したりといふ其事が、朝鮮に對して如何なる影響を與ふるかといふことは、深く之を思はざるべからず。さなきだに鮮人の或る者が、或る外來の力に賴りて、帝國政府に向つて鼎の輕重を問はんとするの今日に在りて、此の如き大矛盾の事象を發見する、朝鮮統治のために深く之を悲しまざる能はず。吾人呂某に對する保障の如何なる者たるを知らず、而も既に明かに刑法に抵觸する行爲のありたる以上は、速かに斷乎たる手段を採り、國法の威信を明かにすべきものなりと考ふ。

現今の社會事業(四)
ウーヅ博士講演

又社會事業家の最も苦心することは、貧民をして如何にして樂しい時を持つことを得せしめるか又如何にして社會の風紀を清く保つかと云ふことである。是等のことは貧民のみに限らず總ての階級に對して必要なことであるが、殊に血氣盛りの青年を以て成立する軍隊に於て必要である。最近米國の各州では禁酒法を制定した。又酒と相俟つて社會の人々が頭を惱ましたものであるが、苦心研究をして最後に到達した結論は淫賣婦は社會から全然絶滅せしめなくてはならぬと云ふことであつた。茲に於て愈々として其の方策が講ぜられた。米國が歐洲大戰に參加した時、歐洲に出兵した當時米國當局者の最も苦心したのは、出征兵士をして色々の有害なる誘惑に掛からしめない樣にと云ふことであつたが、其の結果は何うであつたかと云ふに、米國の兵隊は他の各國の兵隊と比較して風紀は一番嚴肅で又衞生上に於ても最も良好の成績を示し、立派な清い兵隊として稱揚せられたのである。尚ほ私の一言したいことがある。今度の大戰爭に依つて吾々の得た敎訓は、吾國は唯個人としてのみならず文明國の國民として常に道德上宗敎上の高い理想を持つて居なくてはならぬと云ふことである、獨逸が一敗地に塗れたのは何故であるか、それは獨逸の國民が武力のみに依つて獨逸大帝國を世界に打ち立てようとしたからである、吾等は獨逸の失敗に就て深く鑑みる所がなくてはならぬと思ふ(終り)

生別死別
‼(不許轉載興行)‼
服部硯月

第六二 涙の種

傍にゐる井上が美代子の胸中を察して口を添へた。

『お孃さん、今お越しになつたら分ります、さア奥さん、遲くなりますから出掛けませう』

『ぢや井上さんも行つて下さるの、嬉しいわね、早く參りませう、井上さん、何處?、遠くつて?』

菊枝は何の事情も知らず、死んだことばかり思ふてゐた父に逢はれると思へば、怡々と喜びの色が現れてゐる。

母には却つて是が涙の種で切角喜んでゐる娘が見る影もない父の姿を見たら、と斯う思へば美代子は出るにも出兼ねた。

『さあ奥さん、彼方も氣がかりです、早く出掛けませう』

『阿母さん、早く參りませう』

美代子は二人に急かれて家を出た。近所の者に留守を賴むカさへない、井上が代つて隣家の女僕に留守を賴んだ。

門口まで出かけて、母は先に立つてゐる娘を呼び止めた。

『あの菊枝さん、私忘れ物をしたから一寸取つて來て頂戴、あのいつか菊枝さんに書いて貰つた馬に乘つた兵隊さんのお繪ね　あれを持つて來て頂戴』

『兵隊さんの繪?可笑しいぢやありませんか、阿父樣だつて、あんな物お目にかけちやお笑ひになるわ』

『いゝえ、阿父さんに見せるんぢやありません、他に入用があるんですから』

『ぢや持つて來ます』

菊枝も强て逆らはずに、後に戻つて取つて來た。

井上は途中で郵便局に立寄り係の耀治宛『即刻救急藥を持ち來れ、染井の墓地にて持ち合す』と電報を打つた。

美代子は其の間に向ふ側の雜貨店で線香と樒とを購めた。

菊枝には母の態度がどうしても解せられなかつた、不審を抱きながらも二人に從いて歩いた井上は道すがら、菊枝の側に寄り添ひ、

『お孃樣!、貴女も三浦家のお孃樣でせう、悲しい事があつても泣いちやいけませんよ、阿母さんが明白に被仰り兼ねていらつしやる深いお心も今に良く解りませう、よござんすか』

『……そ……しても何ですか父の爲に變つた事があるのですか』

『今に總てがお分かりになります、氣を落ち付けて、由緒ある三浦家の息女たる態度を失くさないやうに願ひます』

と聲く菊枝を誡しめた。春寒き雲が流れて、風が頬に痛い。

三人は染井の墓地近く辿り、俥を走らせて、轢て下りた。

神仙爐
嘉道六家の詩(十二)
劍花坊

屠倬、字は孟昭、琴塢と號し、浙江省錢塘の人だ、嘉慶十三年進士になつた。是程堂集がある。

黃花水滸渡京江。十萬樓船鎖戰艦。一卷江南歸命帖。換他內庫酒三缸。

捲幔江亭一色秋。秋光亭影落江流。水流不去瓜洲樹。一路浮沈到石頭。

二十七橋度鄭榮。百五十文蘇老錢。何必千金九花馬。呼兒換酒佐賓筵。

子規聲裏去匆匆。解得銷魂是落紅。天意人情兩無賴。落花風裏釀花風。

山上白雲山下水。水聲只在隔山聞。看來雲水無分別。便是青山亦化雲。

江路野梅開十分。三分流水七分雲。水流花放雲無跡。忽地香空際聞。

才思湧くが如く、縱橫自在の筆は正に其一代の才人だつた面影が見ゆる。

簿記　通學 寄宿 校外 募集
認可 私立 日本簿記專修學校
東京芝區櫻川町十一

文章世界　十二月號
女をめぐる父子……細田民樹
夕の客……クープリン
不幸な家族……千葉亞夫
初しぐれ……近松秋江
歐洲新藝術の傾向……千葉龜雄
大正八年の文壇を論ず……宮島新三郎
『社會藝術』の日……西村渚山
平凡語……田山花袋
自敍の作品……原英勇
江口渙君に……廣津和郎
成吉君の藝術……秋田雨雀
十一月文壇の印象
東京本石町 博文館

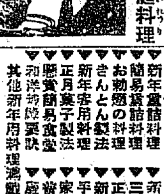
習字
習字御手本類何でもあります
▲十二月號要目▲
精華堂法帖店
東京神田區南神保町九番地(九段電車通り)

月刊雜誌 經濟之實際
十二月の株式界如何
▲整理時代の株式
記者は何と見る 是本誌獨得の記事
歲末年頭の相場と新聞
東株の強含相場 如何
鍾紡の現況 ▼郵船の將來
會社の近況と株價の觀測
證券交換所の研究
▼最近重大問題となつた
千圓で出來る不動產利殖法
有望不有新設二十會社
怠業と罷業の影響 ▼兜町便り
建株總評 ▼今と昔の兜町
本社自發展旅行 伊豆の溫泉廻り
金持に成れ
一人前の人間なら誰でも
株式放資と銀行の態度
定價 一部廿錢 半年分壹圓二十錢 一年……
東京市神田御成道 經濟之實際社 振替東京四七九〇
百發百中內報
▼本誌每號賣切好評如湧

前京城覆審法院判事
辯護士 法學士 切山篤太郎
京城黃金町一丁目一五九番地(三井物產株式會社向側) 電話長二八六九番

明治二十八年創立
貴金屬製作卸所 帝國火災保險會社第一代理店
各時計卸商 喜多金光堂
京城黃金町二丁目 電話一〇一五 振替京城七〇八二番

十二月の三越
五日、六日二日間 海岡書畫會主催 書畫展覽會 (席書の催あり) 三階ニ於テ
一日より 歲暮年始 御贈答品賣出し
十日より 特製子羽板陳列 クリスマス用玩具陳列
十五日より 新年用食器陳列
十二月定休日 七日 廿一日
京城本町 三越呉服店 電長一六〇二番

お正月のお料理
自宅に居ながら正月用の料理が覺えられる
作法と裁縫も同時に覺えられる

▼女子の本分 女は料理と裁縫が上手で禮儀作法を辨へて居れば充分である。安い食品を美味しく滋養ある樣に調理することは、一家の經濟上にも、保健上にも、亦必要の事で、女は必ず覺えて置かねばならぬ。
▼板垣絹子主宰の東京割烹講習會は、夙に此の點に留意し、早くから『家庭料理講義錄』を發行し、各專門大家をして料理と、裁縫と、禮儀作法とを、何人にも解る樣に親切に平易に講義せしめ、每月會員に分ち居る故、同會の會員となれば、居ながら料理と禮儀作法と裁縫とに通じ、一年にて卒業證書が貰へるので、學校に行つたと同樣である。
▼新學期開始 同會は目下新學期を開始し、會員大募集中にて、正月用の料理、儀式作法等を講義せる正月號は既に發行したれば今が入會の最好機である。
…正月號內容一般…
▼新年宴會料理 ▼新年家庭料理 ▼簡易宴席料理 ▼三ケ日の膳部 ▼お勸め料理 ▼正月會席料理 ▼きんとん製法 ▼新年西洋料理 ▼新年客用料理 ▼手輕西洋料理 ▼正月菓子製法 ▼家庭新年宴會 ▼懸賞簡易食堂 ▼普通禮式作法 ▼初洋料理要訣 ▼廢物の利用法 ▼其他新年用料理通觀
▼入會手續 は簡單で『ハガキ』に『講義錄送れ』と書いて申込めば、直に會員に加へ、每月定期に講義錄を送り、會費は逐次每月其地の郵便局より集金に行く故何の手數もなし。
▼會費 壹ケ月分五拾錢なるも、此際前金にて拂込めば、參ケ月分壹圓四拾五錢、半年分貳圓七拾五錢、壹年分五圓參拾錢に割引し、猶壹ケ年分の會費前納者には『パン製造法』を進呈す。
▲說明書進呈 內容說明書入用の方は京城日報新聞紙代行に依る旨申越あれば無代進呈す。
東京市本郷區元町 株式會社 東京割烹講習會 振替東京九四〇番 電話小石川六四番

南朝鮮鐵道株式會社株式募集

南朝鮮鐵道線路略圖

事業の目的

本會社は京釜線馬山驛を起點とし湖南線松汀里驛に至る約百五十七哩及院村より分岐し全州に至る約四十七哩合計約二百四哩の鐵道を敷設し三道の首府を連ね郡府廳の所在地たる十餘の都市と五百有餘の村落とを連絡し一般運輸業及土地開拓、植林、倉庫業、運送業、委託賣買業等の附帶事業を營むを目的とす

本會社の特色

沿線一帶は氣候中和地味肥沃にして農產全鮮に冠絕し森林、鑛山及水產亦豐富にして眞に朝鮮の寶庫と謂ふべく又人口最も稠密し本線が朝鮮鐵道中隨一の線路たるは世人の齊しく認むる所なり、加之會社設立後は朝鮮總督府より拂込金並に借入金に對し利子補給の特典あるを以て本業が極めて安全有利にして且つ益々進展すべき將來を有するは吾人の確信する所なり、若し夫れ附帶事業の多望なるに至ては特に吹々するを要せざるべし……

公募の理由

株式の引受は發起人及贊成人に於て既に超過せりと雖も元來本事業は國家的事業にして政府の保護あるものなるを以て獨り關係者のみにて之れを私すべきに非ず茲に株式の一部を割き公募に附する所以なり

募集要項

一、資本總額　金壹千萬圓(株式總數貳拾萬株)
一、壹株の金額　金五拾圓
一、募集株數　壹萬株
一、申込株數單位　拾株
一、申込期間　大正八年自十二月一日至十二月五日
一、申込證據金　壹株に付金貳圓五拾錢
一、募入決定方法　應募株數超過の場合は發起人に於て適宜決定す
一、第壹回拂込金　壹株に付金五圓(但證據金併算)

大正八年十一月
發起人總代　藤田謙

發起人氏名

東京 山下龜三郎　同 植村俊平　同 下坂藤太郎　同 佐田家年　同 松木幹一郎　同 藤田謙一
東京 金光庸夫　同 長崎英造　同 鹿島精一　同 鳥谷部末治　同 一戸金太郎　神戸 金子直吉
神戸 鑄谷正輔　兵庫 石橋爲之助　福岡 土屋新兵衞　京城 釘本藤次郎　同 小山庄三
(贊成人氏名ハ之ヲ略ス)

株式申込取扱銀行

東京 川崎銀行　同 第一銀行丸ノ內支店　同 三井銀行　同 朝鮮銀行支店　同 漢城銀行支店　同 臺灣銀行支店　同 明治銀行支店　同 三井銀行　名古屋 第一銀行支店　大阪 ……
大阪 第一銀行南區支店　神戸 第六十五銀行本店　同 三井銀行支店　同 臺灣銀行支店　同 第一銀行支店　下ノ關 百十銀行支店　同 三井銀行支店　同 第一銀行支店　釜山 朝鮮銀行支店　同 朝鮮殖產銀行支店　同 第一銀行支店
京城 朝鮮殖產銀行　同 朝鮮銀行　同 第一銀行支店　同 漢城銀行　馬山 朝鮮殖產銀行支店　晉州 朝鮮殖產銀行支店　全州 朝鮮殖產銀行支店　光州 朝鮮殖產銀行支店　南原 朝鮮殖產銀行支店

東京市麴町區永樂町一丁目一番地 東京海上ビルヂング六一四號室
南朝鮮鐵道株式會社創立事務所
電話本局三五七四番

フ港併合宣言乎

紐育タイムス紙は聯合國の政治家側は伊太利帝王の下に新に御前會議召集さるべく其結果伊太利がフユーメ併合を布告し同時に議會は之に批准すべしと思惟し居れる旨の報道を掲げたり而して佛、英兩國政府は右の行爲に反對せざるべくユーゴー・スラヴに勸告するに躊躇すべからざる事を以てすべしと思惟せらる（巴里電報）

米國艦隊撤退説

市俄古よりビユーン新聞の巴里版は報じて曰く國務省はアドリヤチツクより米艦隊を全然撤退せしむることに決せり（巴里電報）

汎獨派示威運動

伯林ポツダムに於て又復汎獨主義者の示威運動行はれたり彼等はルーデンドルフ將軍邸の周圍に群集してルーデンドルフ將軍のため獨逸皇帝のため、更に軍國主義のために喝采を浴びせるがルーデンドルフ將軍は群衆の前に現はれ[illegible]を激勵せる演説をなせり（倫敦電報）

墺匈國の飢饉

墺匈國内に於る飢饉甚だしく將に餓死者を出さんとする慘状を呈しつゝあり（倫敦電報）

浦鹽依然險惡

ロザノフ總督と食糧問題

浦鹽その後の狀態は依然險惡にして尙西部西伯利より引上げ來れるチエツク軍隊の不滿分子あると浦鹽の食糧缺乏は更に事態を重大ならしめつゝありロザノフ總督は時局の險惡なるに鑑み住民に布告を發して浦鹽の食糧は尙ほ四十日間を支へ得る旨を言明し世評食糧の危機を否定すると共に出來得る限り住民に食糧の安定を與ふる處置を講じ且て食糧問題に對すべく總督は饑饉謀叛の發生阻止に努力しつゝあり聯合國に於ても食糧問題緩和のため露國側を援助しつゝありと傳へらる（通信電報）

閣員同意案通過

參議院は衆議院を通過せる新内閣員同意案は通過せり（北京電報）

邊業銀行設立借款

徐樹錚氏は未發行の邊業公債二千萬元を抵當とし籌辦使の名義にて在天津米國石油洋行と五百萬元の借款協議中なり借款の目的は邊業銀行設立の爲なり（北京電報）

東三省金本位制採用か

東三省に於る各銀行は金本位制を採用す可く研究中なり（奉天電報）

戰利艦爆沈期

戰利軍艦艇は來春伊豆大島沖にて爆沈すべし（東京電報）

西北籌辦使官制擴張案

徐樹錚氏秘書は西北籌辦使官制擴張案を起草中なり内容は籌辦使の下に總參謀長警務總監職消總監總理總監事總監各一名參謀四名をキヤクタ、ウリヤスダイ、コブト、ウリヤンハイに駐劄せしめ且つ邊防軍擴張の第一步として第五第六混成旅を擴張し來年六月迄に第七第八混成旅を增加する計畫なり（北京電報）

王鴻年福建に急行

閩州事件調査の爲め派遣の王鴻年氏及び陳外交部[illegible]は二日朝北京發福建に急行せるが日支共同調査を爲すや單獨調査を爲すや未定なり（北京電報）

米人土地所有法案提出か

政府は米人土地所有法案を今明議會に提出するに決定せり（東京電報）

支那政界暗鬪

段派勢力尙旺盛

支那は南北爭鬪の大框の中に北方派、南方派中にも亦互に黨派を樹て、爭ひ絕はず先般北京の衆議院が徐總統、段祺瑞氏等元老政治家の[illegible]段氏の股肱

靳雲鵬氏を正式總理に選擧するは別に問題なかりしも

正式閣員

銓衡の段となりて各派暗鬪の幕開かれ當初の有樣を以てせば直ちに正式閣員は議會に提出せられ段氏眞に應諾をなし居るに於ては議會絕對多數を占むる安福派は徐、段、靳三氏の銓衡を異議なく通過せしむるものと一般に觀測せられ居りたり殊に北京の事情に精通する人は安福派は全然無力にして王揖唐氏上海に敬遠せられたる以來特に北京政界にて何事も企て能はず徐總統の威望信用日に加はり從來大なる潜勢力を有せる段祺瑞氏も如何ともなし難くる段氏遂に徐段兩氏の接近を見段氏四大王の一人なる靳雲鵬氏が徐總統と好感を有せるより之を總理に擧げたり靳氏は段氏部下の敏腕家

徐樹錚氏

と相善からざる爲め近時は寧ろ徐總統に接近の傾向を生じたりと傳へられ曹世昌氏も一方に馮國璋氏一派と力なく大總統の地位に就ける徐と結び著々地盤を築くに至るべしとの觀測ありしが閣員の銓衡に入るや安福派の猛然たる反抗はこの觀測を裏切り新總理案兩院通過の後幾多の混亂を重ね漸く十一月下旬妥協的に閣員銓衡を經同意案を衆議院に送り廿八日其投票行はれたるに結果は世人の豫想を裏切り安福派の反對せる農商の張志潭、教育の夏壽康兩氏は

遂に否決

の運命に陷れり張氏は北系統よりせば段司務總理の當時秘書長にて徐樹錚氏排斥の急先鋒たり段近は徐總統の腹心を以て目され居り徐樹錚氏が朔北に殊勳を樹て歸來せる事も今回落選も間接には影響せしと思はる夏氏に至りては黎總統時代秘書長たりし人にて段派の人々よりは排斥を被り特に安福派領袖の一人たる田應璜氏の激官的位置としての競爭者たり是等の關係の綜合は遂に今回の結果を見たる所以なる可し而して今回

無事通過

せる陸外交、田内務、薩海軍の諸氏は各一方の長老と云ふ外何等の野心なき好々爺に過ぎず朱司法、李財政兩總長は共に段派傍系にして安福派と款を通ずるの士、曾交通に至りては段氏四大王の一人たり以て目され袁世凱氏に於ける梁士詒氏以上に段氏一家經濟に關係を有する人數へ來りて昨今の北京政界は段氏の勢力未だ衰へざるを觀測せしむる同時に依然たる暗鬪が盛んに行はれ居るは否定し難し、新總理が安福派に對する今後の態度如何徐總統と段氏との協調が何時迄保たるゝや、段派の擡頭に對して直系の馮國璋氏一派の態度如何安福派より排斥せられたる周自齊氏が表面と共に梁士詒氏一派の今後の態度等北京政界は再び混沌たる事態を惹起するに非ずやと推せらる

獨逸の印象（四）

在伯林 本社特派員　石上生

最後に歐洲に於ける食糧管理の制度は個々今次大戰爭に依て

餘儀なく案出

されたるもので、戰前までは寧ろ夢想に止つた一種の社會政策であつたが、實驗の結果、尙ほ多少不備の點はあるも、大體に於て其の成功は今や全く疑ふの餘地なきに至つた、或は之を以て永久持續の策とせざるも、歐洲戰後の物價問題は主として此の方法により解決せらるべきとなり附言して說く獨逸の物價は外國人に取りては驚くに足らぬが國内に居る獨逸人の生活難は蓋し想像に餘りある

試に一般國民

の收入を調べて見ると戰前一時間八十五普錢を得た熟練なる機械職工の勞銀は現在一時間四馬克に上つた、戰前一箇月百五十馬克を得た下級官吏の月給が今日は三百五十乃至四百馬克、百乃至百五十馬克のタイピストが二百七十五乃至四百五十馬克位、自動車運轉手で戰前一箇月百五十馬克の者が現在は四百乃至五百馬克更に所謂中流の月給取りと云ふのが戰前年俸四千馬克で現在は八千馬克と云ふ見當である、即ち職工及び下級の月給取

二倍の增收で

ある、りの收入は戰前に比し大體三倍乃至四倍を增し、其他の月給取りは先づ二倍になつて居るから其の苦しさは推して知られる、尤も外國人に對しては一割の割增しを課し之を大部分のホテル等では總ての拂に大引にして勘定書を加へて來る之等は總てウエーター其他の收入になる、從つて少しく上等のホテルのウエーターの收入は一箇月七百馬克乃至八百馬克を越し結局大學教授の年俸よりも多いと云ふ、大學教授の俸給がウエーターに及ばぬと云へば寔に不都合な樣だが日本だつて一流の待合の收入は恐らく帝大教授の年俸よりも遙に多からう、斯く來れば獨逸國民は

今や生活難の

極み、伯林市内の如き正に火の消えたやうであるべき筈だが、實はなか〳〵左樣ではない、前にも述べたやうに、夜の伯林の歡樂は花の巴里のそれにも劣らない、帝劇を縱倍にしたやうな宏大なウインター・ガーテンの如き、每晚立錐の餘地もなき程の大入り、其の他其處の芝居、此處の活動と皆滿員の景況である、殊にバレー・ト・ダンスと云ふ正に宮殿のやうに贅を盡した踊り場兼レストラントの如き建物その物が既に巴里にも見られぬ贅澤なものであるが、其處には午後の八時頃からきらびやかに着飾つた男女が群々と詰めかけて、贅澤な晚餐を濟ましやがて十時頃になると各々踊の

對手を物色し

つゝ、シャンペンを拔いては踊り〳〵する、巴里で是程の贅澤をするものは多くは外國人と聞いて居るが、此處では男も女も皆伯林の人達である、其の他市内到る處のカフエーの賑ひは決して巴里に劣らぬのみか、中には巴里でも聞いた事のない、男だか、女だかさても見分けのつかぬ一種特別な人種の出入りするカフエーもある、固より其處には講和條件もなければ國際聯盟もない、歡樂の夜の伯林はまるで夢である、

大連より（一）

松木生

◎夜の寒天に南行を待つこと時餘再び車中の人と相成り申候夜行は何時も感興を引かず翌朝大連に入るより直に村支局長の迎ふるあり直に馬車を驅つて滿鐵ヤマトホテル樓上の人と相成り申候[illegible]

◎斯の如く大連の[illegible]埠頭も只管の陸[illegible]日も[illegible]たる浮[illegible]

◎大連財界の[illegible]

◎出發前京城に於て[illegible]

西伯利新政府

組織準備進捗

イルクーツクにあるオムスク政府内閣は總辭職を爲し其結果内務大臣たりしペペリヤーエフ氏は内閣組織を委任せられ同氏は獨立内閣として公共團體より閣員を物色したしと云ふが其後に於て其政綱はコルチャック提督の諒解を得たりと云ふ[illegible]る經過を見るにペペリヤーエフ氏は最初の

地方的色彩を

帶べる西伯利政府の内閣たるべきを主張して最も民心と密接なる交渉を保つ事に苦心せる模樣には未だ顯はれざる事を決定するに於ては[illegible]閣中の親米派を一掃するの意味に於て現外相スーキン氏等を除外し現仕者中にありてはペペリャーエフ氏内務を兼攝し陸海大臣たりしハンジン大將は依居殘り現商工大臣ヒレチャコフ氏はスーキン氏の後を襲うて外務大臣たるべき事だけは既に決定せりとの情報あり而して現西伯利ウオロゴドスキー氏は元老として來年一月開會すべき西伯利自治會召集準備委員たる事に決定せりと云ふ

西伯利自治會

は新内閣成立と共に最も民意を代表せる機關たるべく同自治會は西伯利農民と薩克等に關する朝會、共同組合、正教徒、薩教徒の宗教機關等より七十名以上を選出せしめ各大都市全部より廿三名勞働者より成る職業組合より七名を選出せしめて組織する事とし來年一月開會の運びに至らしむべしと（東京）

滿洲米作水田

事業統一

中日勸業創立

滿洲に於ける米作水田事業は鮮人の手に依りて開拓方面に試作したる以來十數年を經過し此間滿鐵に於ても常に米作改良助成し來りたるが最近東三省總監督張作霖氏の上申に基き滿洲米に

尙此計畫

に對し朝鮮總督府に於ても非常に贊成し又鮮人側よりも某有力者は鮮人側を代表し率先して總株式の四分の一を引受くることゝなり居れるのみならず支那官憲も支那資本家も歡迎し居れりと

日支兩國

の關係者は破り一ケ年間解禁するこゝとなりたるを以て此際て水田事業を統一すべき中日及滿洲勸業株式會社（資本金一千萬圓）其他の創立計畫ありたるが兩者の競爭は該事業の將來に不利益なれども合同の議容易ならざりしが偶々中日實業の倉知鐵吉氏の奉天に立寄りたるを期の斡旋に依り前記兩會社創立計畫を合同することに決心し之に對し滿鐵及び東三省實業家關東都督府等に於て極力援助す

遼西方面

にも實業を行ふのみならず日支兩國の融和に資すべく事業を經營せんとするものなれば中日勸業株式會社となし下に事業の計畫を作成し一方都督府に對し擬許を作成し收入豫算及び水利費等に就て詳細なる計畫を立て既定株式の外支那側よりも政府に於ても至當保護の出願をなし[illegible]て支那の將來上願常保護の出願を作成し一方東西官[illegible]となるが如きは資本金一千萬を募集すること、なるべし

この金の計畫に於て當業者と協議し[illegible]る一千萬圓株式會社の組織なるものとして之に對する補助を與ふるやう依頼するも政府に於ても[illegible]定せるものとなるべし　而して合同案は去る二十一日奉天に於て赤塚總領事立會の下に作成されたる右合同の結果は[illegible]

仁川期米大激落

稀有の波瀾＝反動安

三日後場の仁川期米は大阪前止め五十圓七十五錢の暴落を報じ昨今の賣り方面が出[illegible]の狀態となりて國內地の賣氣益減却せしため立會前止め五十圓六十五錢と比較に會へば先限四十八圓五十錢と前止めの五十圓六十五錢に比し一二百十五丁と云ふ稀有の大慘落となりしが意外の底拔け的奔落に利喰の買物も少からずアト四十九圓八十錢と百三十丁の反撥をなせしも軟派の氣勢凄じく四十九圓廿錢より三十錢と迫込み一節を終

り空前の大波瀾を呈せり原因は正米出廻り不振賣米高を鳴り物として極度に買上けられし大反動と云ふべく偶々內地期米の低落を導火として大激落を來したるものなり唯目先は內地期米の步調並に正米の趨勢如何にあると云ふべく目先產地の狀況より推せば尙一段の安値を現はすや否やは疑問なれど氣に動く期米とて勢ひの趨く所或は七圓臺に追込まるゝ事なしとは保せられざるべしと因に二節以降は追證整理のため立會運到されり

鐵道承認運送店

組合規約制定

既報の如く三日午後開催せる朝鮮鐵道承認運送店組合規約は左の如く制定せられたり

第一條　本組合は朝鮮鐵道承認運送店組合と稱す

第二條　本組合は事務所を京城に置く

第三條　本組合は滿鐵京城管理局承認運送店を以て組織す

第四條　本組合は全般に亘る貨物運送取扱營業の改善發達を圖るに必要なる事項を討議し若くは業務上の打合せを爲し其決議を實行するを目的とす

第五條　本組合は總會を每年一回京城に於て開く
但緊急を要する臨時總會を開催する必要あるときは十驛以上の同意を要す且開會時期は役員會に一任す

第六條　提出議案は理由書又は參考書類を添へ開會期十日前に本會事務所に送附するものとす

第七條　提出議案にして類似のもの等は組合長之が整理をなす者とす

第八條　總會は十個所以上組合員出席するにあらざれば成立せず議事は出席者過半數同意を以て決す可否同數なる時は議長之を決す

第九條　本組合には理事十一名を置き內一名は組合長、二名を副組合長とす組合長は組合を代表し一切の事務を統理し會議の際は議長となる副組合長は組合長を補佐し組合長事故ある時は之を代理す理事は重要なる事項を評決處理す理事は總會に於て組合員中より選擧し正副組合長は理事の互選とし各任期を一箇年とす但重任を妨げず

第十條　本組合の會費は各自一箇月一圓宛負擔し之を事務所に積立[illegible]

第十一條　本規約に定めざる事項は必要に應じ決議を以て之を定むるものとす

第十二條　右規約制定の結果左の諸氏理事に當選し又理事中より組合長副組合長は互選する事として組合長は[illegible]に任ぜられ[illegible]本年度理事に推薦し同氏の承諾を得たり

田中喜平衛[illegible]、川添三次、吉田秀次郎、大和典源五郎、近藤修、松原榮、矢野菊松、山北貞助、野田永井幸太郎、房宗鈴五郎、上原鶴次郎

森鐵株締切

公募中の朝鮮森林鐵道會社株式は申込殺到し居れるが四日を以て締切るべし

興鐵拂込延期

朝鮮興業鐵道の第一回拂込みは十二月一日と決定し居りたるが貸政界の拂込みに若干の遲滯ありし如く事務所にては五日迄延引を認むる事となりたり

東亞會議終了

東亞實業會議は朝鮮各販賣所にて開會中なりしが朝鮮各販賣所各製造所長會議は二日終了したりと

人事消息

山形閑氏（陸軍少將）京城ホテル
木下榮氏（榮伴行主）三日夜出發東上

鳥瞰録

先頃例の爆彈の餘沫を受けた京管局の久保君が昨今めつきり寒さが加はつて以來持病の痛みが出すので大弱り▲そ それでも溫かな日はけろりと忘れてるので散步なさる試みるこ とも一二三日前は急に痛み出す▲二三日前に又例の事を云つて『鋼鐵の身體も案外駄目なもんで す』と零すと是を聞いた淨法寺 師團長『君いかん〳〵養生せんければ來年も又痛み出すよ無理な事をしないで湯治でも什給へ』 と他人事ならず心配してゐた▲ が久保君昨今は身體が二つあつても三つあつても猶且忙しい ので湯どころでなく先づ此の湯所を切拔ける迄は正月の湯治み樂みに痛みを我慢して執務してゐる▲奧田旅團長は目下千葉の戰史を研究し旅行中暇あらば苦戰の跡を踏破し先輩苦戰の跡を 尋ねてゐる▲將軍曰く『何も吾輩の樂ではない先輩の後を尋ねて我々は常に夫れ以上の事を仕なければならぬ▲假令自分が出來なければ自分の後輩をして先輩以上に導かねば御勅語に對しても申譯がない▲朝鮮に 來たのを機緣とし自分は素より將校にも壬申の戰跡を踏破す べく奬勵してゐる▲戰史を調べて戰跡に臨むと其處に活た教訓が幾らもある』

新春藝苑

投稿歡迎

漢詩『賦得田家早梅』（不限體）
短歌『初春雜詠』（一人十首迄）
俳句『初化粧』（一人一句迄）
筆隨（一人二題以内）
注意 締切十一月十五日、鐵筆を除く外用紙半紙型、鐵筆は實物を要し印影は取らず、京城日報社編輯局新春藝苑宛送附の事、鐵筆の返附を要する人は郵稅を添へられ度し

商業登記

（商業登記公告。[illegible]）

泉名稱　西餘江原道寧越郡寧越面邊面、主たる事務所　江原道寧越郡寧越面[illegible]番地
[illegible]

京城地方法院寧越出張所

右大正八年十一月二十七日登記

◎至急廣告

拙者及徐内園間大正七年三月二十七日締結せられたる原州郡板富面瑞谷里大小洞沿所在の畓契約の賣買の解除せしむるは一般に賣渡さんとするは不許可なり右に過ぎる付き内外國人各位に告候也

原州郡板富面丹邸　[illegible]

山林苗圃係員募集

左記事項に該當する者八名を募集す

一、朝鮮に於て三年以上樹苗圃飮酒癖なき者
二、發苗、質地經驗ある者
三、家族少なき者
四、身元確實なる者
五、待遇月收七拾圓見當
六、希望者は至急履歷書を送附せらるべし

京城長谷川町
三井合名會社
朝鮮農林事務所

金側時計
新荷著
價 金四拾圓以上 金參百五拾圓迄
平井時計店
京城本町

御召工合良き靴
東京芝區櫻田伏見町角
內田靴鞄店
電話芝一二三

登錄商標　定價表呈郵券二錢要

朝鮮及滿洲

十二年間の筆戰史　釋尾旭邦

十餘年間の朝鮮と滿洲　釋尾旭邦

滿鮮の主腦人物　大空生
朝鮮貴族の現狀　一記者
▲朝鮮の學制及教科書　柴田局長
▲各鮮人學を歷訪して　一記者
▲朝鮮現在の宗教　波邊彰
▲平井學士のヤノ　工藤武城
◆歸化鮮人と紀　藩森山學士
◎朝鮮型の騷動　杉本文學士
▲四十年間朝鮮政變史　國分象太郎
▲爭畑公逃亡の眞相　一記者
▲社會事業に就て　ロバートウーヅ
▲外人の朝鮮の日本觀　一記者
▲農業開發の要締　鐵農學士
▲畜產經營と鮮滿　賀田畜產社長
▲朝鮮にて有望なる工業　一記者
▲京城の犯罪傾向　一記者
◆物價及收入より見たる京城の十年　一記者
◎京城の住宅問題　風霜山人
▲東京通信　飛魚魚郎
▲朝鮮より滿洲へ　百當生
▲朝鮮の俗謡▲文藝▲風刺駄語
◎小説 臆病者　郡虎造
◎滿洲の支關たる大連　一記者
◎小説 咲くか咲かぬか　松美佐雄
◎南滿中心の大奉天　一記者
◎北滿中心の大哈爾賓　夢月
附錄 併合後の朝鮮の發達　一記者

‼內容豐富なる記念號（第百五十號）を見よ‼

◉戰後歐米を視察して　法學博士 添田壽一
◉戰後の世界と改造の根本義　法學博士 浮田和民
◉亞細亞に建國せる二大富國　志賀重昂
◉西伯利問題と支那問題　衆議院議員長島隆二
▲文祿役日本諸將の京城の陣地　小田省吾
▲朝鮮西教の東漸に就て　鮎貝房之進

朝鮮統治策
朝鮮統治の過去及未來　浮田和民
朝鮮統治と國民の協力　坂谷芳郎
朝鮮人は何を考つゝあるか　鹽澤昌貞
模範農夫を配置せよ　城北幽史
過去の十年と將來の十年　前川虎造
▲時局に對し內鮮人へ希望　七十數名士
▲本誌の批評　田原天南・私渡辺英夫・鮎貝房之進・名士
▲伯林より　田原天南
▲朝鮮及滿洲と　難波英夫
▲同朝十二年　宮原網村

發行所　京城南山町一ノ一　電話二二九〇　朝鮮及滿洲社　振替京城一二三一番
（一冊金四拾錢一ケ年前金郵稅共五圓・本號に限り定價八拾錢）

◎何故金露は獨占的人氣を博せるや
◎品質！價格！懇切を第一とす

販賣店は到る處に在り

發賣元　京城明治町二丁目
合名會社 大塚京城支店
電話四〇一番　振替京城五七〇番
滿鮮支店所在地　釜山　平壤　安東縣　奉天　大連

◎相互主義

△我社は會員相互の保險をなす爲に成立せる純然たる非營利的組合にして、目下會員二萬五千餘人、共有資產千五百萬圓なり
△每年決算上の剩餘金は會員に分配す本年度實際分配金は最低保險料年額の四分五厘最高同六割二分に及べり
△現在幹部としては社長矢野恒太、取締役大橋新太郎、服部金太郎、日比谷平左衛門、監查役柿沼谷雄、濱口吉兵衛にして相談役池田謙三、和田豐治、顧問柳澤伯爵なり
△資本家の爲に成れるにもあらず重役の爲に生れたるにも非ず會員の利益を圖る以外に存在の目的なき會社也

説明書送呈

東京市日本橋區通三丁目一番地
第一生命保險相互會社

我社は相互主義にして營利主義の會社に非ず、我社の使命は最良最有利の生命保險を我國民に與ふるにあり此主義を宣傳し此使命を果す爲に使徒たるべき人を招聘す、委細は左記又は本社と打合されたし

京城旭町一ノ一三〇　朝鮮地方部長　堀田遊度

國境横斷旅行（六五）

惠山鎭と其の附近

銃器を持った馬賊が タッタ今山を下った 出遭はなかつたは全く天佑

間島から逃げて來る鮮人の群 白婆の據を斷つて練兵させる

惠山鎭にて 特派員 伊藤韓堂

酒幕の主人尹學瑞が記者を遠くから見て驚き周章てたのは外ではない。實は

我々が到着す

る少し前に一隊の馬賊が手に〳〵銃器を携へて酒幕の裏手を過ぎ小白山の方に向つたので肝を潰うしてをると間もなく記者が林間に休むでをるのを見てテッキリ馬賊が引返して來たものと思ひ大いに驚いたのであつたさうな。馬賊に見逃へられるのは聊か迷惑だが少し早く來て居れば或は馬賊に捕虜と成つたかも知れなかつた。『貴方が馬賊に逢はれなかつたのは全く天佑です』と云ふ人も自分のこの如に喜び『若し貴方が此處に來て居ることが

馬賊に知れる

と大變だから早く下山して貰ひたい』と請求する實状侍參の金君も急に悄然として寨獸の人と成つて了つた。イヤガる尹學瑞を案内役として更に北に進むで行くと突然森の内に人の聲が聽えて間もなく三人の男が一頭の馬を牽いてをるのに出會つた。馬には鍋やら釜やら寢具なぞが雜然と積んである『お前達は何處の者だ』と嚴然訊問する『内島山から、今逃げて來る所で御座います』と一番老人らしいのが答へる『一體、何故逃げて來るんだ』と白ばくれて尋ねて見ると『何故ッて旦那、旦那は御存知なんですか？、内島山や外島山は大變ですよ。一月ほど前から京城の者だといふ

學生あがりの

二十五六の生意氣な男が來て日本が何うの、大○民國が何うの○國の援助があるのツて毎日演説して廻つて收穫に忙しい我々を引つ張り廻すんです。そしてドドの詰りが金を出せといふんです』三人の者は一度にドッと噴き出した。一人は手早く馬を落葉松の幹に繋いだ『金を呉れと云ふんなら金を遣ればいゝぢやないか』『イヤ只金を出せならいゝんですけれど』まあ私の頭を見てください。此の白髪頭の髪を斷つて木で捺へた鐵砲を擔いでそして毎日オイ一二、オイ一二を演れといふんだから閉口ですよ』老人は今更の如くに

白髪を撫れば

二人の若者は又もプツと噴き出した、話の模樣によると老人や其の伴れは密偵でもなんでもないらしい、『今、宿に待つて居れ、胞胎山まで一所に歸らう』と彼等と別れ三池淵を見物して歸るから暫く三池淵に向つて行く、此の邊から二十日前に農事洞や楡坪一面で見たツルチユクが頗る繁茂して居つて日當りのよい所になると足の踏み場もない程繁つてをる、既に葉は落ちて實だけが數限りもなくなつてをるので帽子を脫いで樹の下に當てて樹の枝を搖くと熟し過ぎた

數十顆の實は

悉く帽子に落ちて二十分もせぬ裡に二升許り採取することが出來た。之を左手に持ち右手に摑んで喰ひながら進んで行くと第一の湖に達したが岸邊に水が多いので近寄ることが出來ぬ。尚も進んで第二の湖に向ふと此の邊も一面のツルチユクで足が樹に觸れる度毎に熟し過ぎたツルチユクはバラ〳〵と落ちてズボンにインキの樣な色を染る。第一の池から七八町で第二の池に到着すると池の中央には一つの島があつて

落葉松が密生

し汀には楊柳が風なきに搖れ戦いてをる湖面には一對の鴛鴦浮かび鳥影には數十羽の鴨が浮かび戯れてをる水は飽くまで清澄であるが多少の鹽分を含んでをるやうだ。此の湖に就いて理學博士中井猛之進氏の『白頭山植物調査書』に左の如く報告されて居る

三池淵は四個の湖より成る。虚項嶺に尤も近き池は虚項嶺より十町許りに位し枕峰を右にし落葉松林に圍繞せられ周圍約三十町許り風光美なり池畔にクロマメノキ（即ちツルチユク）多く特に能く繁茂す。池水は微温湯にして其の中に入る時は多少の温氣を感じ且絶えず水蒸氣の上昇するを見る水中何處かに温泉の湧出する所あるべし。余の引率せし人夫は此中に入り『浴場に同じ』といへり第三、第四、第五の湖水皆白頭山の噴出物に阻止せられて排川口を失へる流水の溜れるなり。此の流水は虚項嶺を源て鴨綠江に出でしものなるべし。第二の池は汀線曲折して大さ白洲し難し（中略）此邊土地の高燥と空氣の清きと水の澄めると落葉松林の何となく陽性ある等一として人に好感を與へざるなし（大正三年八月調査）

博士が『白洲し難し』といふ第二の池は周圍が朝鮮里數で十里強あると酒幕の主人が語つて居つた。

ポプラの樹立

十人十色の新兵さん

お國言葉丸出しで物珍らしく 霜深き今朝特科隊に入營

龍山騎兵砲兵工兵の各隊に入營すべき新兵約三百名は三日朝六時五十分龍山驛に吐き出された隊毎に新兵受領の將校引率の下にプラットフオームに整列

點檢を終

つて驛構内に出る未だ明けやらぬ龍山驛頭には師團高級副官伊木少佐副官坂井大尉を始め各隊より將校出迎へ一々狀況を視察し聽取する新兵さんと云つても未だ軍服に着換ぬので一角の

若紳士も

あれば學生風もありさては惡頭さん職人風お百姓さん丸出しのも思ひ思ひの服裝で物珍しさうに右顧左眄し身を斬るやうな風に縮み上つて『矢張り朝鮮は寒いけん』とお國言葉で叩くもある一將校は此を聞いて『其麼元氣のない事でどうする

玄海灘を

越えて祖國を離れて來た以上元氣で總てのものに打克たねばならぬ今月は未だ温かい中だ』と大に激勵するそれでも甲斐々しく各人自個手荷物を大切さうに小脇に抱へ未だ見ぬ兵營を心に描きながら霜深き大路を各兵營に急いだ

故長谷川元帥夫人の葬儀

長谷川元帥夫人辰子の方の葬儀は初冬の空澄渡る三日午前十時青山齋場にて行はれたり定刻頃原首相野田遞相高橋藏相田中陸相伊東元帥上原井口秋山梨各將軍水野政務總監兒玉秀雄伯中村雄次郎氏河内山財務局長宇佐美鈴木荒井各前總督府長官等顯將星故舊の馬車自動車を連ねて參列する者五百餘名先づ衆僧の讀經終るや喪主猪三郎少將の燒香に次いで親戚の燒香あり江木千之氏葬儀委員長を代表して挨拶を述べ遺骸は即日青山なる長谷川家墓地に埋葬せり（東京特電）

軍隊の飯

始て食ふ 軍服に著替えて宣誓式

兵營では昨日まで初年兵であつたのがもう一角の兄さん氣取りで新兵さんを出迎へ便所は此方だ洗面場は茲だ朝食が終つたら入浴だぞと何かと親切に教へると新兵さんは云ふが儘に動き始めての兵食を喫し入浴後軍服に著換へて隊長の前で愼しく宣誓式を行つた、長途の旅の上寒國から寒い所に來たにも拘らず一名の病兵さへ出さなかつた事は誠に目出度い

最近の勇吉公子 御用邸玄關前にて

呂運亨は飴屋上り

問題になる人物でない

東上して問題の人物になつた呂運亨に就て上海の事情に通じた某氏は語る『アハ……呂運亨が上京して要路の大官を訪問したり新聞記者を會見して

不穩演説

をやつたなんて騷ぎますね、呂運亨は上海の租界に居住してゐた飴屋です、決して問題になる程の人物ではない其地位も其思想も極詰らない人間で不逞鮮人の一派中に名を連ねてはゐるものゝ彼等の集團中では

眞の末輩

で勢力は全く無い男ですが今度の東上で急に名物男になりましたね、內地の各新聞は朝鮮事情に通じないので何でも面白半分に取扱つた結果でしやうが困つたものです、帝國の大方針から見ても呂運亨を面白半分に祭り上げたのは新聞紙の罪でしやう、然し

呂の弟で

呂運弘と云ふ男は頭もよし努力も幾分か有つて上海では二流所ですが目下米國人に居る筈です、兎も角斯うした不逞の徒は嚴重に取締つて欲しい』

教徒集る

四五百名の集團果して何事を祈りしか

耶蘇教徒問題の喧しき折柄忠清南北兩道京畿道管内の教徒約四五百名の多數市内仁義洞の禮拜堂に集合し三日午前八時より盛んに祈禱會を催し居れるが時節柄其筋にては注意中の模樣なり

久留米の俘虜

來る十八日解放

獨逸俘虜は來る十八日久留米より釋放さるべし（東京電報）

高陽丸火災

桑港にて

東洋汽船會社所屬高陽丸は桑港碇泊中に火災を起し桑港を引揚げたりと（東京電報）

足尾事件尚鎭靜せず

人心恟々たり

足尾銅山暴動容易に鎭靜せず就業者僅に一割五分に過ぎずダイナマイト隱匿事件等あり人心恟々たり（東京特電）

終に軍隊出動

釜石の暴動

釜石鑛山暴動益々擴大に付盛岡工兵第八大隊より一個中隊出動せり（盛岡電報）

禪宗名物 臘八大攝心

物凄い妙心寺の禪堂

來る十二月八日は釋尊が雪山に於て大悟徹底された記念日に當するを以て各禪堂に於ては臘八攝心會を修行するの例なるが長沙洞妙心寺別院の御大典記念禪堂に於ても去る一日より八日拂曉まで臘八大攝心會を修行することゝなり居れるが參禪者の修行振りは日一日と緊張し來り振夜喚鐘の響、警策の音四邊に凛き一大法戰場を演出し居れり

京城廣島間 無著陸大飛行

陸軍航空隊の壯擧 期日は十二月中旬の豫定

陸軍は京城廣島間無著陸大飛行計畫を爲せり參加飛行機はサルムソン式二百馬力にてツッピース氏式五臺も參加し十二月中旬擧行することに決定せり（東京電報）

京城謠曲界

最初の試み

田村師の獨吟會

五日午後六時より京城ホテルに開催の田村師の獨吟會に就き幹事長の鍋倉鎭開氏は總裁を永樂町の社宅に訪へば氏は左の如く語る 田村師は其の談による明治の初年代が十五歳頃忘れもせぬ四月十三日初めて同界の中興とも云ふべき故

梅若實翁

の門に入り爾來二十餘年萬三郎、前六郎、諸氏の諸先輩と兄弟同樣の内弟子になつて營苦の功を積み翁の嚴格な敎練を受けた相だ其入門した四月十三日が恰も翁の誕辰で又氏の誕生日であつて自分の內と翁の家で赤飯を祝はれた事は

一の奇縁

であつた翁は氏が十二歳頃から天性の謠曲好きで日々の所得から二錢位貯蓄して五十錢の月謝を持つて通學した熱心さを非常に嬉しく思つたと見へ一方ならず寵愛した物だ當時の翁は非常に貧乏で家も不潔であるし疊なども破れて居る有樣であつたが暫くは月謝を

二十錢に

して呉れ後には内弟子となつて萬三郎、六郎氏等と共に毎日洗手の樣にこなされ洗練を經て來たと言ふので流石の一班は窺はれる、氏の壯闊雄大にして又頗る微妙なる謠振は確に現代大家中萬三郎六郎氏等と

壘を摩す

べく殊に荒涼たる京城では眞に空谷の跫音、天來の妙曲である、殊に大阪で生へ師弟に依つて時々試みられると聞く全編の獨吟會は京城謠曲界始めての試みで私共も大なる興味を以て聞くのであるが又斯曲界が宗教家の大谷光瑞師に均しき聲星的境遇に在るのに

深く同情

し『五雲舟の會』の如く一般に御愛したい氣分を成るべく廣く一般に御愛したいと言ふので會員一同が發起した次第で其慕詞三三非常は何派の門人にも係らず眞に近頃の問物であらうと想ふ。

贈答品

雜貨類の相場

實用向き贈答品の相場を示せば手巾は一打箱入一圓七十錢位から四、五圓止り半巾物が賣行能く本巾物になれば十二圓から三十圓位迄あり昨年より三割高で手拭一打等の別があり箱入りで三本入タオルも至極實用向きで三十錢位の格好で八十五錢位から三圓三十錢位の格好で五割方上つて居ます

ショール類

になると子供用の二圓五十錢から五圓止り位が一般に受け好く色は赤、紫、青等が流行し防寒用のラクダ製も三圓から八圓高で學生等には誠に結構なプレセントで勝負事も三四割で座蒲團が馬鹿に高値を示して居るのでクッションが

非常に歡迎

されるやうになつたのは僅に從來の新調向で四、五圓から八圓位迄が喜ばれる椅子車等にも使用され座蒲團代用として至極結構です靴下類は半打箱入で六圓位、黑地で薄地が歡迎され、四割高上がつて居ます、襟飾、手袋類は

五割位の騰

貴で襟飾は二、三圓位が一般には受ける樣ですが七、八圓位の舶澤品も何成需用があるやうです手袋は婦人物で絹地、或は海皮製で三圓前後、男子用のも三圓前後ですが紳士は其人の嗜好もあるし年末贈答品としては如何かと思はれます

書道研究の動機（上）

工藤ドクトル談

稽古する氣に成つた 何んな動機で書をお稽古するかと物尋ねですか先づ恥しい樣なものですが私と樣な境遇な方も有りましようから罪亡しの爲に話しましよう

私は性來の惡筆でして、外國語を始むる頃から、手紙は二野蠻の遺物だと云ふ樣な、生意氣な、理窟をつけて、歐文は悉くタイプライターにて始末をつけ、手許の日本文はファウンテンペンにて濟まし、萬止むを得ない物は、幸ひ私の弟が、朝鮮の桶工藤こて、工藤壯吉と亜稱せらる、能筆でしたから、先づ御祐筆と云ふ株で、同人に代筆をさして居ました。所が御承知の通り弟は一昨年の今月に物故して仕舞ました其後と云ふものは、尊長に對しての消息の如き嫌でも自ら執筆せなければならぬ立場となつて偶々書いて見ると自分ながら愛想が盡きる惡筆で、書いては破り書いては棄て、窓に用事は果さず、缺禮は重なり、情ない

私は今一つ此樣な苦しい經驗を持つて居ります夫は一千九百十五年國際に於ける第九回萬國醫學會で講演をせねばならぬ事に成りまして、獨逸語で演舌を致しました。此學會に於ける用語は英、佛、獨の三國語に限られ、此中の何れの國語を用ゐても構ひませんが其の講演に對しての質問も亦此三國語なれば何れを使用するも勝手ですが、不文律として演者は其質問された國語を以て答へる事に成つて居ります。

新年文藝懸賞募集

課題

▲和歌『田家早梅』
▲俳句『猿曳き』
▲川柳『ストライキ』
▲俗謠『宿梅』
▲物は付『可愛い物は』
▲一口噺『間の抜けた事』
▲下の句付『阿呆らしい』
▲謎々▼『勞働問題』とかけて
▲小品文▲ 隨意
▲漫畫▲ 隨意

制限

（一人に付）一題一首又は一句但し一人に幾題投稿するも可（用紙）端書又は同型の紙（〆切）十二月十日（注意）題毎に別用紙に認むること 京城日報社編輯局新年文藝係宛送附する事

賞品

（各題に付）一等壹圓（一人）▲二等五拾錢宛（二人）▲三等卅錢宛（三人）（但本社代理部の相當商品券贈呈）

○本能寺御會式 五日正午本町四丁目本能寺布教所にては同日月令十三日に當り宗祖日蓮大菩薩正當御會式なるを以て大法要を厳修し同主幹如呂上人法則文の讀誦式あり終つて後『日蓮の末徒にして日蓮祖師を汚す勿れ』の題下に說教ある筈

○開教院の釋尊成道會 京城本町三丁目淨土宗開教院に於ては十二月七日午後七時半より翌八日晨朝まで成道會通夜法要を厳修す寒行新納とて參詣者一般へ小豆粥を饗すと釋尊一代記と題する若見師講話あり

○記事訂正 三日夕刊二面灯さし頭欄に警務局丸山事務官が慎概局長の綜名ありと記せるは赤池警務局長の綜名の誤記に付訂正す

▲活動宣傳 近來活動寫眞を以て宣傳機關に用ふる傾向が生じて來た同都東京市長は正月を利用して民力涵養の活動宣傳を行ふ筈だと云ふし天野藤男氏の作『都にあこがれて』と題する寫眞を各地で映寫し全國に百餘萬の會員を有する處女會各地處女會の活動振りもフイルムに收めて紹介し合ふ筈だと云ふ

名前のつけ方 氏名吉凶判斷 萩野周齋先生著

丸佐被服店の被服とは何？ 和服、洋服、帽子、莫大小シャツ、ズボン、足袋、手袋、靴、其他必要品及諸官衙御下被服類等の御用命仰付被下度候 龍山漢江通三丁目 丸佐被服店 電話三參六番

京日案内 普通一回前金七十錢 番外一回前金

代診 藥局生 仁川 佐藤病院

代診 看護婦 本人來談の事 仁川 松本病院

本場大島紬着荷

事務員入用

紙差高給雇入 櫻井町 戸部印刷所

新築貸家

帳場入用 新町 長谷川樓

ほねつぎ 明治町 柔術道場

エハガキ 大正九年度

乳母入用

新聞配達人募集 大漢門前 盛文堂

記者採用 京城新聞社

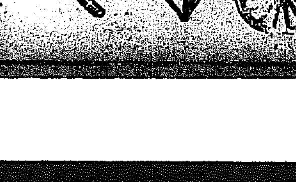
外勤社員募集 有隣生命

釜石製及米國製 輕便レール チルド車輪 銑鐵 レール附屬品 右現物先物多數有之候 大阪市北區堂島北町三十二番地 合名會社 小泉商店大阪出張所 本社 東京市神田萬世橋際

萬年ペン修理と販賣 京城本町 ウツボヤ

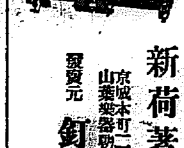
四日ヨリ特別提供 舊劇 怪力 鬼勘兵衛 全五卷 大活 喜劇 チエリーの覺醒 全六卷 新派大悲活劇 空中飛行船 黄金館

火災恐るべからず 不用意恐るべし 諸君の部落には完全なる消防組の設備ありや （ポンプカタログ進呈） 京城 熊平支店



京城明治町二丁目江戸川横 內科 小兒科 森病院 醫學士 森定

新荷著 釘本樂器部



金物機械油石炭煉炭材木セメント 朝鮮商工株式會社 京城 鐵工所 煉瓦製造所

夜の蜘蛛 江見水蔭

「四十」 挿畫 近藤紫雲

泣き入る娘に代つて母の延子は、お茶を先づ出しながら語り次いだ。これこても併し涙片手にである。

『何程何でも餘まり酷いこ思ひます。人を一人轢き殺して置いて、其儘逃げるなんて、いづれ自動車に乗る位ですから、相當に身分の有る紳士には相違有りますまいが。そんな無責任な事が御座いませうか……それが爲に一命を失つた良人の無念さ……取遺された妾達の悲しさ悲しさこは、こうかお察しを願ひ

相應この下に覆はれてゐる慈志の強烈さが初めて見れた。

『で、御在ますが……』こ今度は押親が口を出した。

『何こ申しましても今の世の中で御在ますから、敵が知れましたからこて、其人に斬附けるの如何のこ、然うした事は法律が許しませんから、其處までの事は致しませんけれど……敵が、それこ、知れましたら、精神上に生かしては置かれませんわ。生きながら其者を、名譽の上で殺さずには置かれませんわ。死

ます……』

『御道理です』こ濱太學生までが貰ひ泣かずにはゐられなく成つた。

今度は龍子が又語り出した。

『報讐は法律でも、禁じて有ります。それから宗教の方でも、汝の敵を愛せよこか云つて有るさうで御在ますが。親を殺した人に如何したッて敬意を表してはゐられませんわ。如何にかして其人を搜し當て、其人の生命を奪ひたく成りますわ。昔の日本人は女でも親の仇を立派に取つて居りますわ。然うして別段其時の法律に觸れては居りませんわ……妾は今の世に生れて居りましても、矢張日本人なのですわ。武士の家の血を引いて居りますわ』こ興奮は其頂上に達してゐる。これがカフェーで小さく成つてゐる人こは思はれぬ、凛々しさが見えて、濱脱こ

んだ人の遺恨こ、其遺族の悲憤こを、晴らさないではゐられません。短刀で陶下ゑ刺されるよりも、良心の呵責に悶へ苦しまねば、全く妾達の鬱憤は晴れませんので御在ます』

龍子が又代つて語り次いで。

『然ういふ譯で御在ますから、あゝした人の出入りの多い處へ行つて居りますこ、何か聞き出す事が無いかこ思ひまして……誠に雲を摑む樣な話で御在いますが……敵の手掛りを得ます爲に、人の頻繁に出入りする家を、次から次こ廻つて見たいこ存じまして……不取敢今の家へ給仕で通ふ事に致したので御在います』

濱は酷く感歎した。

『然ういふ事であの家に入ら

んやるのですか。いや、それならば何も申上げる事は有りません。此事を禎宮先生にお話したら、嘸お喜びの事だこ存じます。十ヶ蓮忠想だの、頭腦が古いのこ、そんな事は決して有りません。現代の新しい思想こいふものが、これだけの權威を持つてゐるでせう。外國人が外國の都合上で考へた事を、直ちに日本人が日本へ持つて來たつて通用するもんですか。殊に西洋こ東洋こでは、民族制が非常に違つてゐます。人種論から考へても東洋は東洋人の思想で解決するのが當然です。や、論じれば却々盡きませんが、要するに日本人には日本人の思想が有るのです。それに頼つて國運を隆盛させなければ成りません。忠孝主義が實に其根源です。曾我兄弟や赤穂義士の復讐談は、我々をごの位教化してゐるか知れないんです。唯其の時代に應じて、復讐の方法を變へてこいふ處が非常に面白い。寧ろ日本的新思想こでも云へませう。や、能く分りました。此上は濡太刀を致しませう。進歩した方法で以て助太刀を。それは人道の敵なんですから。憎むべき敵。それを如何しても捜し當て、精神的の死を與へずには措きません』

熱情が面に迸れるのであつた。

名刺 京城 太平堂 電話二七二一番 振京二三六七番

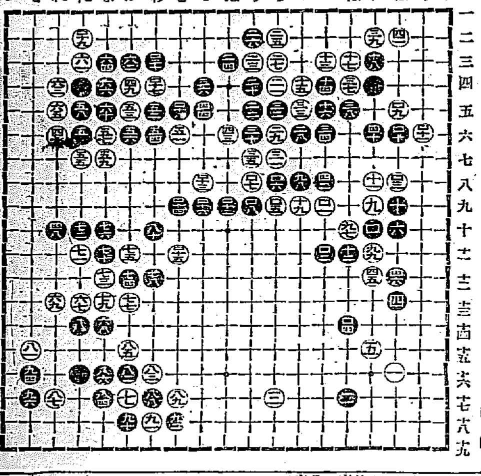
書畫用 純絹 京染呉服商 たまや出張店 京城明治町二 電話二九六

圍碁新局(八)

(十一月中旬於本社主催關西大會)

五段 瀬越憲作氏
三子 佐藤伊藏氏

●一〇六 ち八
○一〇七 り八
●一〇八 り九
○一〇九 は五
●一一〇 は六
○一一一 ろ六
●一一二 ぬ九
○一一三 ろ八
●一一四 を九
○一一五 を十一
●一一六 ろ九
○一一七 わ四
●一一八 を五
○一一九 た二
●一二〇 わ三



日報歌壇

野より山より □竹内 葉子(瑞興)

野より山より里に來りてさまぐ〜の心の底を吹き亂す風
しつとりと狹霧の奧に哀しめる月をそがひに我が歩み居り
屋外に鎖はしぬびて流れ居りこの静けきを誰こ語らむ
人も木も祠も赤く浮び見ゆ夜もすがら狹く山の斫り火
山裾に雉子鳴き合ひて時雨する十一月の命わびしき
父さゐて母さゐてなほ慰まずなほゆるされずわが若さ愛し

風折々雅りの凪なもたらしぬ冬を住む山裾の家
夕ぐれな丘にのぼれば冬の空ま背にすみて雅り唄聞ゆ
焚火の火の勢ひに怖れなししわがれて鳴くかちからす哉

□江ノ島 寛(京城)

闇深き夜の大川何鳥かたまく〜に鳴き冬の夜更けぬ
冬川の鈍く光れる淺き瀬に身じろぎもせず魚のひそめる
走り來し山々見つゝ握飯食めば汗心地よし末秋の風(野外演習)
秋深き林に銃の音してこゝだくの兵士山驅け下る
秋深き山の靜けさ破してわが撃てる銃の音高くひゞける

□咲良木蒼穹(京城)

願くば寂しき秋の思ひ出に生命死ぬまで我を酔はしめ
静かにも三味の響は酔ひしれし我がかなしみに溶けてゆく哉
更けし夜のわが靴音ぞかなしけれ酔ひては踏る酒場の舗石
酔ひし日に哀しや酒場の夜更けたる瓦斯の灯を吸ふアチモ子の花
心もち倦みし瞳孔がわれを見るこの猿過ぎの逝潮なきはも
別れなば又新らしき世をや見む君は輪廻のよろこびや見む

□尾形 英彦(仁川)

今し我危うき路に立てりけり戰くを足なしかさ踏みつゝ
爲す事の偽り多きを持ちながら何にたじろぐ弱き心で
つゝまりはなる樣にしかならぬ世こ思へさ猶も一人識摂ける
世の中に我でふものを神は生みわれにのみ能ふ事をせしむる

□碎 星子(龍山)

冬の雨窓打つ夜なりしく〜こ机に倚りて人を思へる

日報俳壇

梟啼く一樹 ○郷木十面山人(褒陽)

梟啼く一樹や月の芋畑
城壁の外は畑や唐辛子
穂忙に潮膨れ來ぬ上手の下
鵙日和來鳴く墓後の園哉
夕鵙や堤の櫨の實採り終へぬ
鵙鳴くや籾干し並める村の朝
猫の兒の走り寄る樹や秋日晴
實を持ちて屋根草枯れぬ秋旱
米搗くに汗見ずなりぬ虫の聲
物質の聲澄む街や今朝の秋
飴賣の喇叭や秋晴るゝ町
姉より見下す谷の紅葉かな
看護更けて又剪る燭や虫の聲

○山本 春草(新義)

花野に雜貨屋の背戸や鶏頭る
日挽ゆ驢馬嘶居るや三日月
驛のタンクに雲落ちる三日の月
花野隔てゝ灯光れる古邑かな
廢礦の水滲み流る花野かな
馬にかも似て飛ぶ雲や澤の秋
幾つも鳴けゐ花野の夕べかな

○椎葉 瀬香(金泉)

雲を迹へて湖畔かなる花野かな
秋晴の丘に高嘶ける犢かな
コスモスや競ひ餌を拾ふ鶏の雛

○室 披露(龍山)

蝦夷菊の畑流る噴井かな
蝦夷菊の盛り嬉しや君が門
蝦夷菊に將几置きあり煉茶屋

吉岡 愛鹿(山口)

○
温泉の坂を數の俥や今朝の秋
砧輕く打ち止めて兒の欠伸な

新刊紹介

▼戰後の地方改良(帝國地方行政學會編)地方改良に關する學者地方官教育家其他の意見を蒐めたるものにて實際より理論迄都市と農村の事業の名案多く殊に斯業の歐米に於ける近代思想を紹介せるものもありて有志者の一讀すべきものならん(二圓)東京麹町區永田町中央報徳會

▼日本の關門(第一〇〇號)下關市に發行せる本土新聞(二十五號)下關市觀音崎町

▼朝鮮農會報(十四の十一)朝鮮の[illegible]

▼五光十立(篠原金造著)[illegible]

▼朝鮮藥業會誌(二の十一)朝鮮藥業界の有益なる資料を豐富に蒐む(四十錢)京城南米倉町四朝鮮藥業會

▲投書中[illegible]

(債券困り生)▲物價は日増しに高くなつて生活難の聲を聞かぬ日こてはありません[illegible]

(愛讀女)▲私し昨年八月より[illegible]

月やく

こまり不順でお心配の方へ

月やくこまり不順のため食物まづくむかつき時々下腹痛み何こなく身體の工合惡くてこれまで色々こ他の藥を用ひても効なく失望こ損害を被られる方は誠にお同情に堪へませんこんなお不幸の方は一時も早く私方へお出でなさい何の副作用もなく妙に良くきく月經の出來ぬ方は返信料を添へての專門藥があります、お出での出來ぬ方は返信料を添へてお知らせ下さい

東京市四谷信濃町電車停留場前 發行所 森田屋本店
大阪北區曾根崎上一丁目四番地 發行所 森田屋支店

肉筆美人

雪の卷二十一 月の卷三十 花の卷五十 其他(數十種)
東京神田裏猿樂町 手一割増 遠封き二錢券參

鶉卵配達開始

京城本町一丁目五〇 守山鶉飼育所 電話五四二番

永代日記

▲頗る便利で經濟的な永代日記 附記入式

▲思ひ付た其日から書けて十年でも廿年でも書ける

◇新時代の日記 日々凡て定り切つた事を書いたのでは何等の記錄にも参考にもならない本日記は事件や感想の起つた時隨意に年月日を書き入れて記入し得る様になつてあるから日記を一日々の記録こして書けなかつた人でも書き得る從つて永久に保存用にも出來る

附錄 諸届書式表 ▲知人名簿 ▲早見表 ◎内國書目錄 ◎納税早見表 ◎統計一覽 ◎家計簿其他

特價 並製一圓五十錢 特製一圓八十錢

東京青山南町六ノ四三 有效社

支店長募集

金儲は誰にも出來る 一小資本で月收百圓か二百圓の[illegible]

りん病根治の發明

どうしても藥では根治しない

なぜ藥で治らぬか 淋菌が一たび尿道に入れば忽ち粘膜を侵して皮下に巢窟を作り一方には粘液の出る無數の小孔の中に深く侵入して盛んに繁殖します。其巢窟さ小孔の中には血液も通はねば藥液も屆かぬのですから、何な強い藥を服用しても只尿道面に着て居る淋菌が一時上治りするのみであります故に從來の總ての藥や手術では根治しないのが當然です

それを手輕に根治

するには本研究所獨特の療法に依り、淋菌の巢窟を破壞し、吸收し且つ無數の小孔内の淋菌も殲滅し、百法盡くして數十年の淋病も全く根治し得る男女用淋病根治器(實用新案)が得られます、眞に醫師も患者も必要な小し使用法を併用藥が添へてありますから、患者一人で簡單に治療し得られます

◎男女淋病根治器(實用新案) 定價金參圓八十錢 送料十八錢

東京京橋區本材木町三ノ二五 新療法研究所 振替東京二九四九番

大阪北區北森町一同大阪支部 振替大阪三〇三一番

(同淋く知たき方へは說明書進呈)

外科 内科 皮膚 徽毒科

島崎病院

京城旭町一丁目 電話一七三六番

院長正六位勳四等 島崎 龍一

入院設備完全 及隔離病室

淺羽靑玉堂

人參三優丸 強壯劑

應用 一、思考力減退及び記憶力を増し 二、激動計算の疲勞を癒し 三、病後及び産後衰弱に良し 四、五、血の道病を癒しく

主効 神經衰弱 貧血病 腎臓病 肝臓病 胃腸病 腺病 生殖病 ヒステリー 老衰 精力減退

定價 二十五錢 三十錢入 四十錢入 五十錢入

本劑の服用に依りて貴下の精力は愈旺盛こなり活動の能力は頓に増加すべし

全國一手販賣 京城日報代理部 振替京城三〇〇番

京城特約店 山岸天佑堂 北島支店

株式會社 第一銀行 京城支店

資本金 貳千貳百七拾萬圓
積立金 壹千六百貳拾萬圓
總預金 參億五千萬圓

頭取 佐々木勇之助
支配人 竹村利三郎

京城本町一丁目 振替金京城一八八番 電話二三一七番

綿良の藥品で賣藥 クラブ化粧品代理店ですから……卸値が安いです……

京城本町二丁目角 古城賛化堂 電話一〇一二番 振替七三七番

イケダ 小兒内科病院

京城三越呉服店前へ入る旭町四丁目 電話(病院二三四番)(自宅三〇〇〇番)

池田 季雄

EAU DE FLEURS

made from the best material through a perfect chemical process, has a delicate and exquisite fragrance. The application of this Mitsuwa Lotion on your underwear, towels, handkerchiefs, sheets or into the water when washing or bathing, will be charmful and quite refreshing.

Price 45 Sen and 70 sen.

芳香馥郁たる家庭用肌着香水オー・ド・フラル

◎ミツワ花の雫

從來の家庭用香水には徒らに強烈なる香を放ち、手巾衣服等に振掛くれば、汚點を殘すもの多きに反し、ミツワ花の雫は人を魅するが如き床しき優雅の芳香を有し、毫も汚點を殘す憂なく肌着、手巾、寢具の敷布等に振掛け、洗面浴湯等に用ふれば、爽涼の感を得るこさ本品に優るもなく、各家庭に常備すべき優良なる家庭用肌着香水なり。

定價 金四拾五錢 大壜金七拾錢 内地以外は關税運賃を加ふ

MITSUWA HAIR LOTION.

Apply a few drops of the lotion after washing your hair, you will at once notice the delightful sensation of keeping your hair clean, sweet and healthy. It has a faint, yet delightful smell. It is the best lotion known to remove dandruff, stops scalp itching and prevents hair from falling.

Price Sen 50 and 80 Sen.

毛髮の營養料頭髮用衛生香水ヘーヤ・ローション

◎ミツワ月の雫

優良なる品質を具備し、毛髮の衛生に適するミツワ石鹸を以て毛髮を洗滌せる後此のミツワ月の雫を用ふれば、爽快の感を得、毛髮の發育を助け、毫も之を傷め害ふこさなく、毛髮及頭脂の過度を防ぎ、榮養を良くするに特効ある美髪料なり、故に毛髪の衛生に留意し、美髪を欲するものには、實に理想的の榮養料頭髪用香水なり。

定價 金五拾錢 大壜八拾錢 内地以外は關税運賃を加ふ

MITSUWA YUKINO SHIZUKU.

(Eau de neige)

Skin tonic, strengthening and beautifying the skin. Mitsuwa Yukino Shizuku (Eau de neige) is of supreme value in the care of the skin. It cleanses the pores, brings the blood to the surface, stimulates the small, muscular fibres and preserves the tender, delicate skin. If Mitsuwa Yukino Shizuku is applied every day, the skin will not be harmed by the sun and the complexion will be bettered.

Price 平 .40

肌膚を柔軟にし色艶を麗しくする芳香健膚藥

◎ミツワ雪の雫

主効 皮膚を強健清潔ならしめ、皮膚乾燥、皮膚剝脱、皮膚炎、皮膚皸裂、凍傷、火傷、乳頭の小傷、擦過傷、雀卵斑、脂漏、痤瘡、毛瘡、濕疹、頭屑疹、粃糠疹、苔蘚、白癬に効奏す

本劑は芳香馥郁たる健膚藥で、皮膚を包み攝つて寒い風の如き外から來る刺戟を和げるから、皮膚乾燥、皸裂、凍傷を治し

▲皮膚を柔軟滑澤にし

皮膚から出る脂肪を除き尚其の餘計に出るのを止めるから、皮膚を清潔にし脂漏や痤瘡に良効を奏し、皮膚の組織を緊めて緻密にし即ち

▲肌理を細かくし

新しい皮膚をつくるから、皮膚剝脱、擦過傷、火傷、乳嘴の小傷に効き、皮膚に居る黴菌を殺し其の發育を抑へるから、白癬の類を癒し尚皮膚の血行を良くして

▲皮膚の色顔を麗しくし

雀卵斑、毛瘡、濕疹などにも効驗があつて、皮膚を丈夫に清潔にするもの故、平生朝夕の身嗜みにも用ひられるのである。

◆肌膚を整へる藥液 美しい上にも美しく化粧するのは誰しも望むことですが、唯和や白粉を塗たゞけでは前の美は得られません、何でも土臺が肝要ですが化粧も同樣に、平素から土臺の肌膚を整へるのが大切であります、それには肌膚を清潔にし大切に、毎朝の洗面、日々の入浴、化粧の都度、品質が良くて刺戟が無く日本人の肌膚に適つてゐるミツワ石鹸を使ふことに於て定めて、肌膚の汚垢を落としてから、芳香馥郁のミツワ雪の雫を手掌に滴らし之を顔、頸ッ手に擦込むやうに塗り、暫時經てから拭で輕く拭つた樣な手拭で、吸込まれぬ餘分の藥液を取ると、肌膚が整へられ、滑に柔軟に滑になり、肌理は細かく色艶は麗しくなり小皺を防ぎます。而して白粉を塗ればのりものびもよく、化粧崩れも無く、生々さした化粧が出來ます。それ故美しい上にも美しくなるには、常に土臺の肌膚を整へるやう、ミツワ雪の雫を缺かさず用ひなければなりません。

定價 金四拾錢 内地以外は運賃關税を加ふ

最上醬油

朝鮮仁川港 高杉醬油釀造場

最新刊

宇宙之進化 片野隆三郎 二、〇〇
家庭生活の改造 小林〇〇 一、〇〇
女生中心さ性愛 山川菊榮 一、〇〇
文章道こ漱石先生 赤木桁平 一、二〇
▲大正九年 日記類全部着荷
支那に遊びて 高木〇〇 一、五〇
お菓子の旅へ 方〇〇 一、二〇
社會主義批判 室伏高信 二、〇〇
英華辭典 英新 英〇〇 一、八〇
朝鮮江戸畫史 一、五〇
勞働問題の現在及將來 一、五〇
辭典 大町桂月 二、三〇
山の〇〇 〇田〇〇 一、七〇
女子手紙の書方 内田濱子 一、七〇
當店獨特 組合文房具 大販賣 中壹圓五拾錢 小壹圓
かるた、トランプ、文具類 景品附大賣出し

大阪屋號

京城本町一丁目 電話〇〇〇番

寫眞 河原

京城旭町一丁目 電話一九八番

金山港出帆廣告

金山 大池回漕店 電話三三番 六七番

元山、西湖津、新浦、城津、清津、雄基行
第三國丸 十二月 日 六午後
門司、宇品、神戸行
第三富士丸 十二月十一日 六午後

日本郵船出帆

大連、天津、營口行
濟州丸 十二月六日 正午
高砂丸 十二月 日 正午
營口丸 十二月 日 正午
▲釜山から來る日本郵船 シドニー行、馬耳塞、ロンドン、ニューヨーク 各直接航路 客船以外に大阪商船郵便 御乗船の方に二〇〇〇〇
△仁川港本町二丁目 電話十番 郵船仁川出張所

尼崎汽船仁川出帆

群山、木浦、大阪行
赤城丸 十二月 日 後四時
一心丸 十二月 日 後四時
神代丸 十二月 日 後四時
秀吉丸 十二月 日 後四時
君が代丸 十二月 日 後四時
大有丸 十二月 日 後四時
印船客取扱 仁川海岸町 二丁目 四番 電話五九番